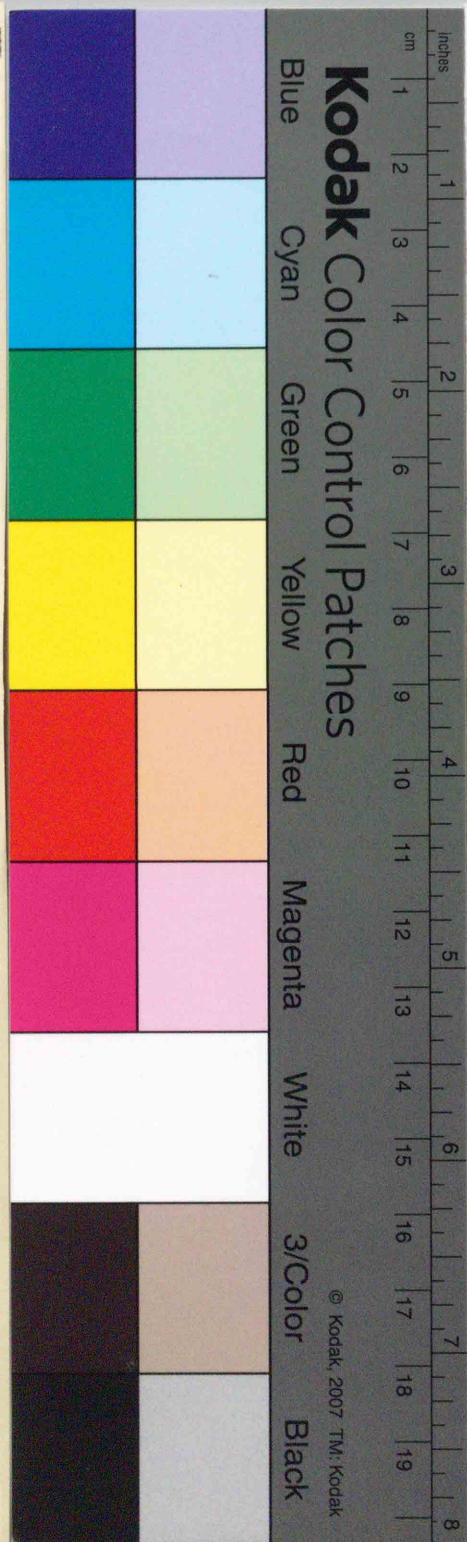


40050

教科書文庫

4
411 410
31-1940
20000 15373



Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

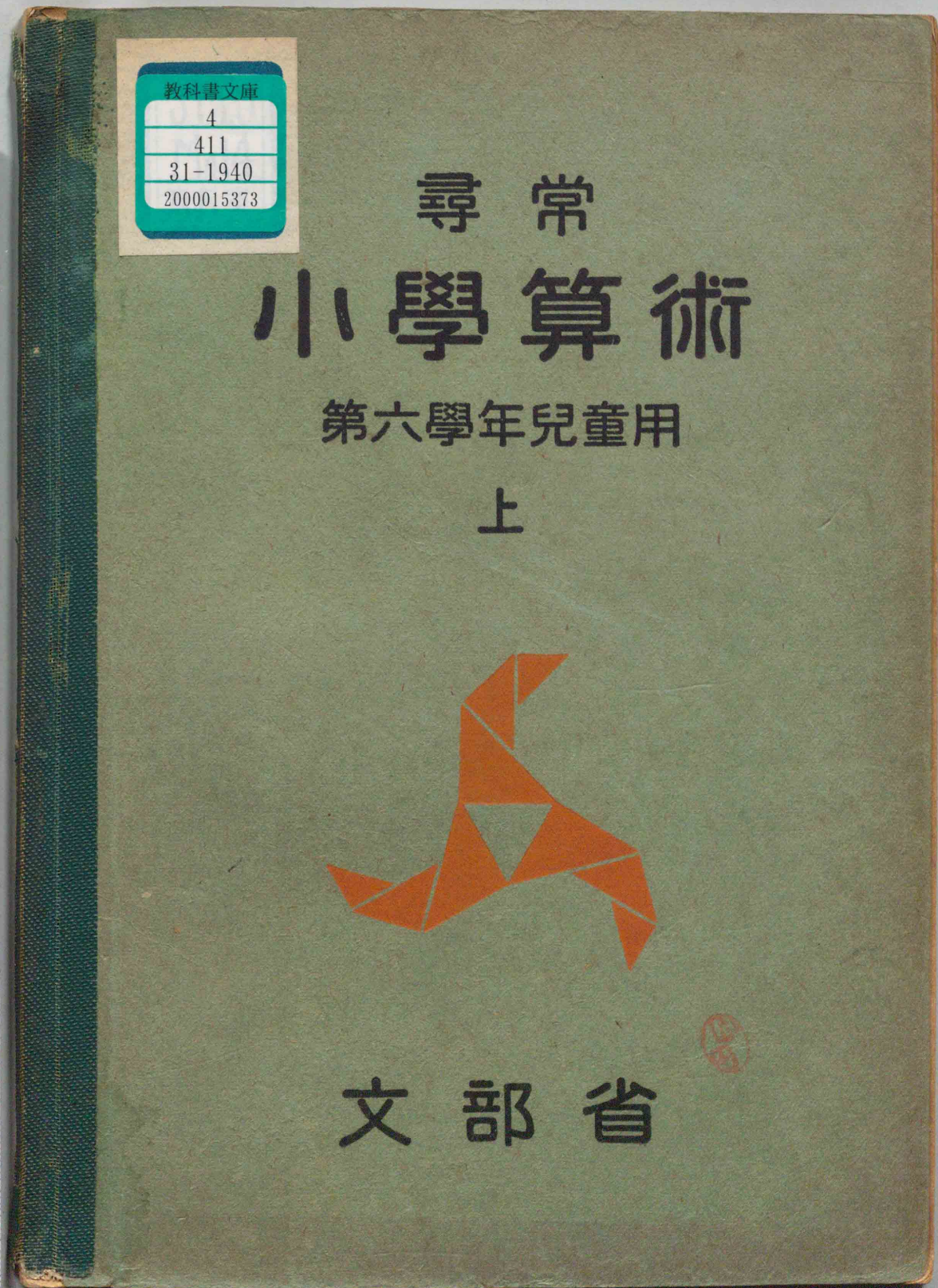
© Kodak, 2007 TM: Kodak



Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

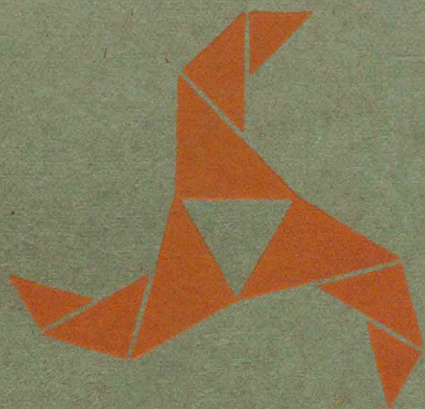


教科書文庫
4
411
31-1940
2000015373

尋常 小學算術

第六學年兒童用

上



文部省



375.9
Morp

資料室

教科書文庫
4
411
31-1940
2000015373

尋常 小學算術

第六學年兒童用
上

広島大学図書
2000015373



文部省



目 録

量ヲ測ルコト.....1-6

小學生ノ體位.....7-15

參宮旅行.....16-22

色々ナ問題.....23-30

對稱形ト回轉體.....31-34

地球.....35-39

曆.....40-48

色々ナ問題.....49-54

水ノ使用量.....55-58

傳染病ノ統計.....59-62

相似形.....63-68

色々ナ問題.....69-75

度量衡表.....76-77

- 1. 運動場、四角、距離ヲ測ルコト
(目測、歩測、尺測)
- 2. 長サノ単位ヲ復習スルコト
- 3. 量ヲ測ルコト、注意
- 4. 速サヲ測ルコト

1

小算六上

[量ヲ測ルコト]



(1) 運動場ノ二箇所ニ棒ヲ立テテ、
ソノ間ノ距離ヲ測ツテミヨ。

- 1. 目測スル
- 2. 歩測スル
- 3. 卷尺デ測ル (竹・ヒモデ測ル)

メイメイガ測ツタ値ヲ他ノ人ノ測
ツタ値ト比ベテミヨ。

(2) 直方體ノ箱ノ容積ヲ測ツテ、ソ
ノ値ヲオ互ニ比ベテミヨ。

- 1. 目測スル
- 2. 砂又ハ水ヲ入レテ測ル
- 3. 内法ヲ測ツテ計算スル

距離ヲ測ルコト

体積ヲ測ルコト

- 1. 直方體ノ体積ヲ測ルコト
目測、尺測、計算
- 2. 体積ノ単位ヲ復習スルコト
- 3. 面積、重サ、角度、時間、速サ、
単位ヲ復習スルコト

小算六上

2

(3) 量ヲ測ルニハ、定マツタ單位ヲ
モトニシテ、ソノ單位ノ何倍アルカト
イフ數値ヲ知ラナクテハナラナイ。

次ノ量ノ測リ方ト單位ノ名ヲイヘ。

- 1. 長サ
- 2. 面積
- 3. 體積
- 4. 重サ
- 5. 角度
- 6. 時間
- 7. 溫度
- 8. 速サ

量ヲ測ツテ得タ數値ハ、測リ方ニヨ
ツテ多少ノ違ヒガアル。又、同ジ測リ
方デモ、同ジ數値ガ得ラレルトハ限ラ
ナイ。量ヲ測ルニハ、ナルベク正確ナ
數値ガ得ラレルヤウナ方法ヲエラビ、
ヨク氣ヲツケテ測ルコトガ大切デ、又、
何ベンカ測ツテ、ソノ平均ヲ求メルガ
ヨイ。量ヲ測ツテ得タ數値ハ概數デ
アルコトニ注意ヲ要スル。

16. (10)
概算、注意 = 題意通り

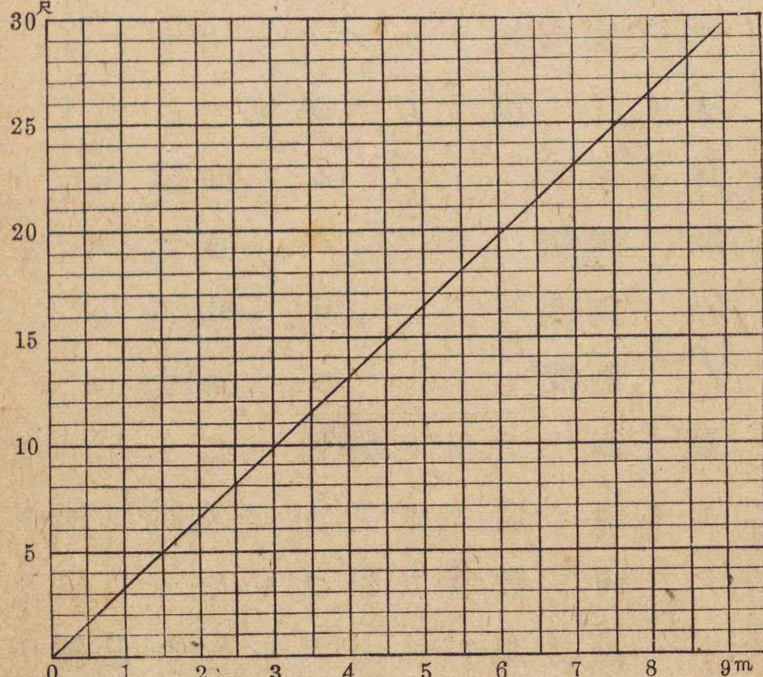
P3.../4515)

米
実
法
ト
尺
貫
法

1. 米單位ト尺單位トノ關係ヲ復原シ、ノ原ヲ表ハス
ガラスヲ觀察カセ、之ヲ作ラセヨト
2. 升單位ト貫單位、立單位ト升單位トノ關係ヲ復原シ
ソノ原ヲ表スガラスヲ描カセヨト
3. 身ノ周リノ物ニツキ長カ、重サ、体積ヲ測リルコト
4. P6.110) 概算、成住ニ懸掛セヨ

小算六上

(4) 下ノ圖ハ、米單位ト尺單位トノ關係ヲ表シタモノデアアル。



コノ圖ヲ使ツテ、次ノ量ヲ括弧ノ中ノ單位デ表セ。

4m (尺・寸) 9尺5寸(m) 2間2尺(m)

(5) 升單位ト貫單位、立單位ト升單位トノ關係ヲ表ス圖ヲ書ケ。

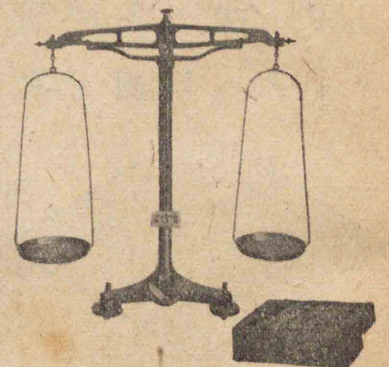
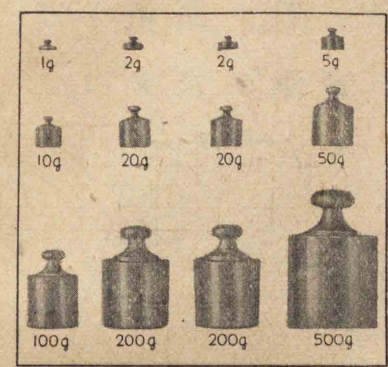
P4.../4515)

金
銅
ト
オ
金

1. 天秤ノ性能ヲ教ヘルコト
2. 分銅ノ種類ト測定、細トノ區別ヲ考案セヨ
3. 分銅ノ組合ハセニヨリ任意ノ重ヲ表現セヨ
4. 1, 2, 2, 5, 4ビ、1, 2, 4, 8, 16, 32, 重ヲ考案セヨ
5. オ金ノ種類トノ組合ハセトヲ考案セヨ

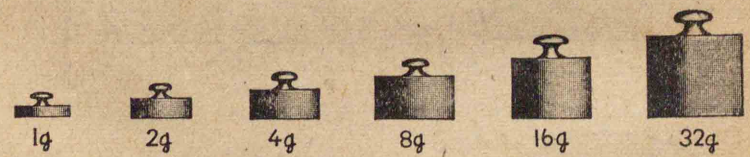
小算六上

4



(6) 上ノヤウナ分銅ノツイテキル秤デハ、何瓦マデ測ルコトガ出來ルカ。

(7) 下ノヤウナ分銅ヲ作ツタトスレバ、何瓦マデ測ルコトガ出來ルカ。



(8) オ金ニハドンナ種類ガアルカ。

上ノ分銅ノ種類ト同ジ種類ノオ金ヲ作ツタトシテ、コレト實際ノオ金トヲ比ベテ、ドチラガ便利デアアルカヲ考ヘヨ。

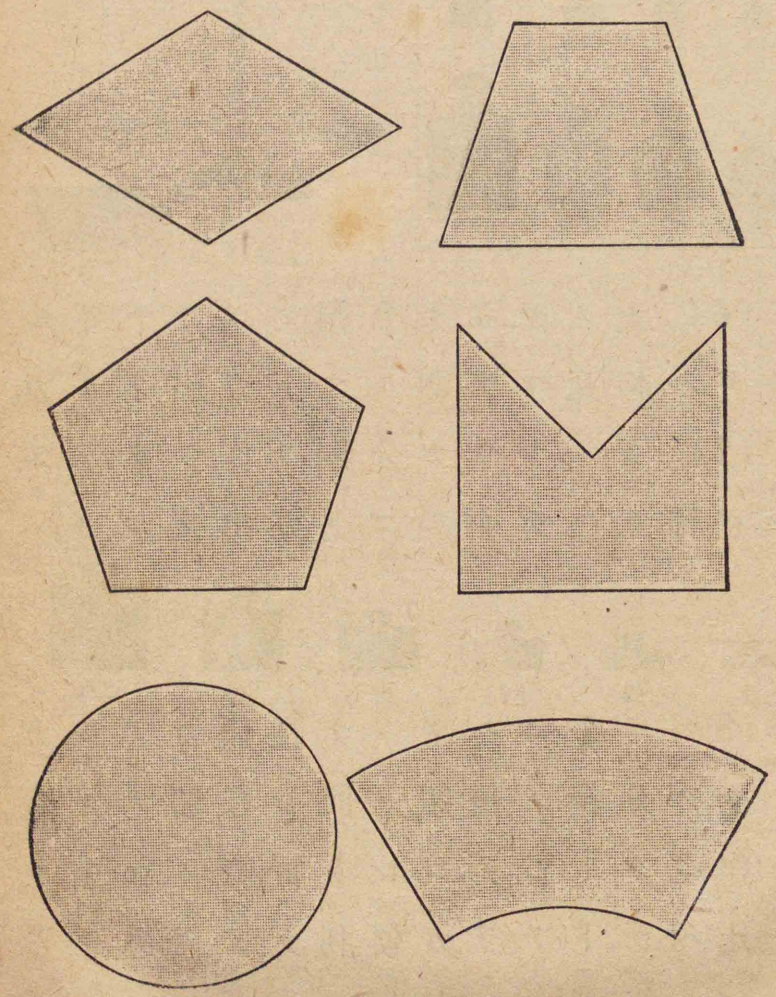
P5... 2時間
 1. 菱形 梯形 正五角形 五角形 四角形
 2. 形ノ周ト面積トヲ目測シ又算スルコト
 3. 図形ヲ描クコト
 4. P6. (11) 概算 筆除 五角形ノ辺

形
ト
面
積

5

小算六上

(9) 次ノ各ノ圖形ノ周ト面積トヲ、
 ハジメハ目測デ、次ハ實測デ求メヨ。



P6
 1. 4桁、5桁、6桁、和又ハ差ヲ或指定セルコト
 2. 概算ノボムルコト
 3. 概算ノボムルコト
 4. 概算ノボムルコト
 5. 概算ノボムルコト
 6. 概算ノボムルコト

形
ト
体
積

1. 円柱ノ表面積ト体積トヲボムルコト
 2. 円錐ノ表面積ト体積トヲボムルコト
 3. 球ノ表面積ト体積トヲボムルコト
 4. 球ノ表面積ト体積トヲボムルコト

(10) 次ノ計算ハ、概算ニヨツテ、千ノ
 位マデ求メヨ。

3897	56412	9346
7870	64573	-1857
9062	20706	
4503	58034	534876
+8269	+29715	-465361

(11) 次ノ計算ハ、概算ニヨツテ、上カ
 ラ二桁目マデ求メヨ。

3654×48	875×205	180.3×26.4
9378×6547	393.76×201.43	
$4785 \div 37$	$5038 \div 264$	$135.6 \div 24.3$
$8641 \div 2798$	$3056.4 \div 1863.5$	

底面ノ半徑ガ 8.6 cm, 高サガ 12.5 cm
 ノ圓柱ノ表面積ト體積
 體積ガ 2764 cm^3 デ、底面ノ半徑ガ
 12 cm ノ圓錐ノ高サ
 直徑ガ 3 m ノ球ノ表面積ト體積

17... / 時間

比体重、比坐高、比胸圍

第二課 小學生ノ體位

1. 身長、胸圍、坐高、全日平均値ヲ知ルル、
割合ノモノ比較セラル。
2. 比体重、比胸圍、比坐高、意味ヲ知ルルノ公式
ヲ作ラセテ之ヲ算出セラル。
3. 体位向上ノ必要ヲ知ルル之ヲ工夫行ハセラル。
4. P.6.(10) 練習、加法ニ題紙ニ之。

7

小算六上

[小學生ノ體位]

(1) 次ノ表ハ、年齢十二年ノ小學生ノ身體ニツイテ、昭和十二年ニ調べタモノノ全國平均デアル。

男	身長	cm 132.7	女	身長	cm 132.8
	體重	kg 29.0		體重	kg 29.4
	胸圍	cm 64.5		胸圍	cm 63.6
	坐高	cm 72.7		坐高	cm 73.3

上ノ表カラ比体重ヲ計算セヨ。比体重ハ體重ノ身長ニ對スル割合ヲ見ルモノデ、次ノヤウニシテ計算スル。

$$\text{比体重} = \frac{\text{體重ヲ表ス數}}{\text{身長ヲ表ス數}} \times 100$$

比胸圍・比坐高ヲ表ス公式ヲ書ケ。

上ノ表ニツイテ、比胸圍・比坐高ヲ計算セヨ。

18... / 時間

身長、體重、胸圍、坐高

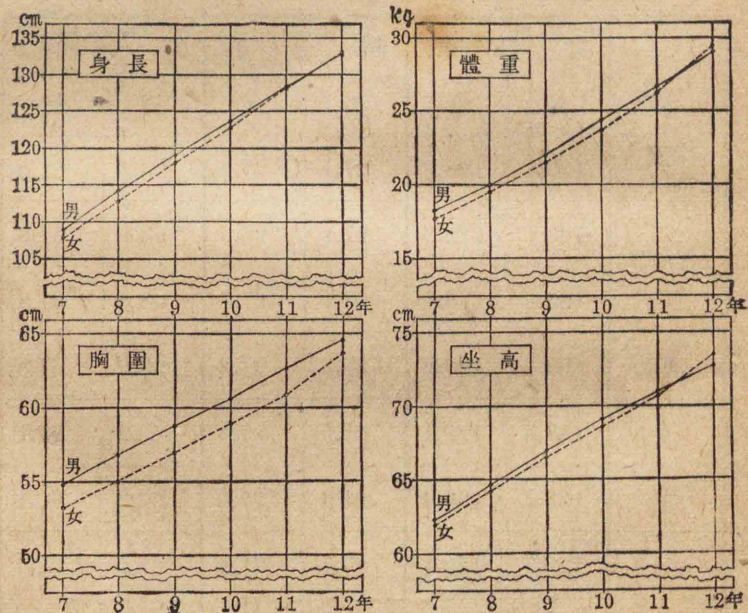
1. 一年生から六年生までノ身長、體重、胸圍、坐高、
全日平均ノ約77觀察セラルト。
2. 自分ノ一年生から六年生までノ身體検査ノ結果ヲ
グラフニ描ク。

小算六上

8

自分ノ身體検査ノ表ノ値ト、全國平均ノ値トヲ比ベヨ。

(2) 下ノ圖ハ、尋常小學校生徒ノ身長・體重・胸圍・坐高ガ年齢ト共ニカハツテイク様子ヲ表シタモノデアル。



上ノ圖デドンナコトガワカルカ。

自分ノ身體ニツイテ、コノヤウナ圖ヲ作ツテ調べヨ。

19-10... 昭和10年

身体検査統計

1. 大正元年の調査と昭和十二年の調査の身長・体重・胸圍の統計表を比較するに問題がある

2. 増加の割合を求めよ

3. 男女の比較をせよ

4. 同年代の体格検査の結果を比較せよ

9. 統計的検定法を用いて検定せよ

小算六上

6. P.6. (11) 概算率法復習

(3) 次ノ表ハ、年齢十二年ノ小學生ノ身長・體重・胸圍ノ全國平均ヲ、大正元年カラ昭和十二年マデノ間調べタモノデアル。(大正十年ヲ除ク)。

コノ表カラドンナコトガワカルカ。

年次	身長 (cm)		體重 (kg)		胸圍 (cm)	
	男	女	男	女	男	女
大正元年	129.4	128.8	27.1	27.2	63.3	61.2
二	129.1	128.8	27.1	27.0	63.6	61.8
三	129.1	128.8	27.1	27.1	63.6	61.8
四	129.1	128.8	27.3	27.2	63.9	61.8
五	129.4	129.1	27.5	27.4	63.9	62.1
六	129.7	129.4	28.0	27.3	63.9	62.1
七	129.7	129.1	27.5	27.2	63.9	62.4
八	129.7	129.1	27.6	27.2	63.9	62.1
九	129.4	129.7	27.5	27.4	63.9	62.1
十一	130.0	130.0	27.7	27.5	64.2	62.4

1. 身長・体重・胸圍の調査結果を比較する

2. 増加の割合を求めよ

3. 男女の比較をせよ

小算六上

10

年次	身長 (cm)		體重 (kg)		胸圍 (cm)	
	男	女	男	女	男	女
大正十二年	130.3	130.0	28.0	27.8	64.2	62.4
十三	130.3	130.3	27.9	27.9	64.2	62.4
十四	130.3	130.6	28.1	27.9	64.2	62.4
昭和元年	130.7	130.6	27.7	28.1	64.3	62.5
二	131.1	131.1	28.3	28.3	64.0	62.2
三	131.1	131.1	28.3	28.3	64.1	62.4
四	131.2	131.2	28.2	28.5	64.1	62.6
五	131.4	131.3	28.4	28.5	64.1	62.6
六	131.6	131.7	28.5	28.6	64.2	62.5
七	131.8	131.9	28.6	28.8	64.2	62.8
八	131.6	132.1	28.7	28.9	64.2	62.8
九	132.2	132.3	28.9	29.1	64.4	63.0
十	132.3	132.7	28.8	29.2	64.5	63.1
十一	132.5	132.8	29.0	29.2	64.5	63.1
十二	132.7	132.8	29.0	29.4	64.5	63.6

P11-12-2時16分

近視
ト
トラホーム

1. 近視やトトラホーム、恐らく中眼疾やトトラホーム
2. 近視、生徒、ハートボルト...%意味ヲ教ハルト
3. 大正12年及昭和11年ノ近視生徒ノ割合ヲ調査
4. 大正12年及昭和11年ヲ、トトラホーム生徒ノ割合ヲ調査セルト
5. 眼疾患者ノ割合ヲ調査セルト
6. P.11(1) 概年降格ノ後

(4) 生徒數 950 人ノ學校デ、近視ヲ
検査シタラ 209 人キタ。近視ハ生徒
百人ニツイテ何人ノ割合デアルカ。

コノヤウナトキニ、近視ハ生徒全體
ノ「二十二パーセント」デアルトイッテ、
コレヲ 22% ト書ク。

1% ハ 100 ニツイテ 1 ノ割合ノコト
デアツテ、歩合ノ一分ニ當ル。

22% ハ何割何分ニ當ルカ。

三割二分五厘ハ何パーセントニ當
ルカ。

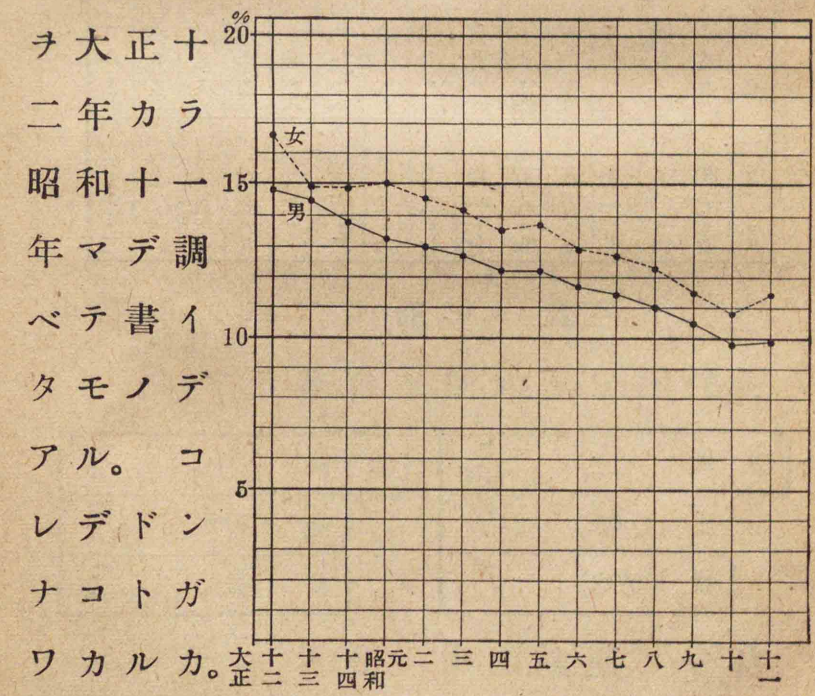
パーセントデ表シタ割合ヲ百分率
トイフ。

(5) 次ノ表ハ、小學生ノ近視ノ百分
率ヲ調べタモノデアアル。

コレヲ圖ニ書ケ。ソノ圖カラドン
ナコトガワカルカ。

年次	大正十二年	十三年	十四	昭和元	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一
男 %	一三・六	一三・九	一三・六	一四・五	一五・二	一五・八	一六・一	一六・二	一六・九	一六・七	一六・九	一八・二	一八・〇	一七・九
女 %	一六・〇	一六・四	一六・四	一七・四	一九・〇	一九・四	一九・五	一九・七	二〇・三	二〇・二	二一・〇	二一・七	二一・九	二二・三

(6) 下ノ圖ハ、小學生ノトラホーム



出題書

- 大正十二年から昭和十一年まで、小学生の歯齧、統計を観望せよ。
 - その統計図を描け。
 - 自分、学校、生徒、出題の所を調べよ。
1. 自分、学校、出題の所を調べよ。
2. 自分、学校、出題の所を調べよ。
3. 統計表、表

(7) 下の表ハ、小学生ノ齧齒ヲ大正十二年カラ昭和十一年マデ調べタモノデアル。コレヲ圖ニ書ケ。ソノ圖カラドンナコトガワカルカ。

年次	大正十二年	十三年	十四年	昭和元年	二年	三年	四年	五年	六年	七年	八年	九年	十年	十一年
男 %	四八・三	四九・〇	五〇・八	五三・九	五六・四	五九・一	六〇・〇	六〇・五	六三・六	六四・六	六六・二	六八・〇	六九・二	六八・五
女 %	四七・五	五〇・六	五一・九	五五・五	五八・四	六一・七	六二・七	六二・六	六五・二	六六・一	六七・九	六九・七	七〇・六	七〇・二

(8) 下の表ハ、年齢十二年ノ小学生ノ運動能力ノ大體ノ標準デアル。

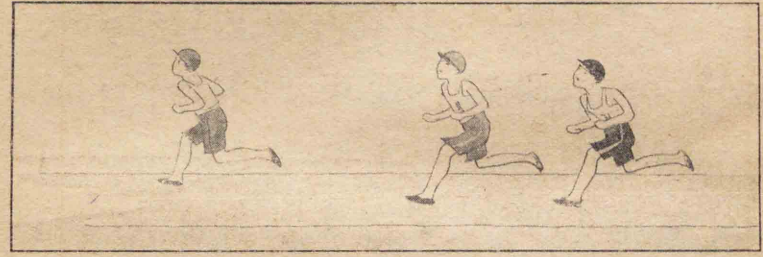
男	跳 (立)	m	1.76	女	跳 (立)	m	1.60
	走 (50m)	秒	9.2		走 (30m)	秒	6.5
	投 (送球)	m	14.42		投 (送球)	m	10.95

自分ノ運動能力ト比べヨ。

走ル速サ

- 色の能力、標準ヲ教メヨ
- 競走、失、等級ヲ作メヨ
- 互ヲ比較スルヲ
- 人ノ競争者、勝敗ヲ定メヨ

(9) 甲・乙・丙ノ三人ガ跳・走・投ノ競争ヲシテ、各、ニツイテ一等ヲ二點、二等ヲ一點、三等ヲ零點トシテ點ヲツケルコトトシタ。一人ガトル總點ニハドンナ種類ガアルカ。



(10) 50mヲ8.5秒デ走ル速サト、十秒間ニ60mヲ走ル速サトデハ、ドチラガドレダケ速イカ。

(11) 甲ハ50mヲ9秒デ走ルコトガ出来、乙ハ50mヲ8.5秒デ走ルコトガ出来ル。乙ヲ出發點ヨリモ何米後カラ出發サセルト、二人同時ニ50mノ決勝線ニ達スルコトニナルカ。

- 1. 人對近視トホ一4. 齲齒ノ若ノ割合ト人ノ數ヲ求メルト
- 2. 独立事度ニ應ズルニシテモツト本來ノ割合ト人ノ數ヲ求メルト
- 3. 分數ノ掛算ニ係ルニシテ
- 4. 生徒數ト歩合ト求メルト
- 5. 欠席延日數ト歩合ト求メルト

身体検査ノ結果ノ種類分ケ

(12) 近視ガ全體ノ五分ノ一、トラホームガ全體ノ十分ノ一デアルトスルト、小學生1000人ノ中、近視デアツテトラホームニカカツテキル者ハ何人トミレバヨイカ。ソノ外ノ者モ種類分ケシテ、ソノ人數ヲシラベヨ。

(13) 上ノ問題ノ近視・トラホームノ外ニ、齲齒ガ全體ノ十分ノ七アルトシテ、小學生1000人ヲ三ツノ病氣ニツイテ種類分ケシテ、ソノ人數ヲシラベヨ。

(14) 或學校デ、前年度ノ生徒ノ缺席ニツイテ調べテ、次ノ結果ヲ得タ。

生徒數	860人
内 無缺席	1割2分
缺席延日數	6248日
内 感冒ニヨルモノ	4割4分

コレデドンナコトガワカルカ。

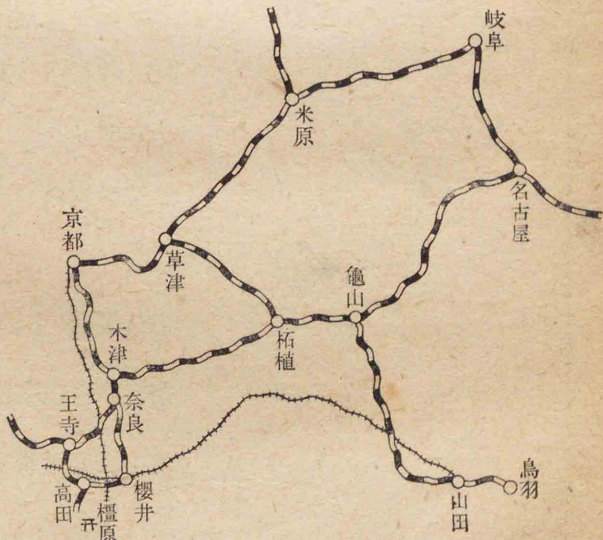
- 1. 各宮旅行ノ里尺トシテサネバツ又行方ノ一ツヲ求メルト
- 2. 旅行ノ積立金ヲ計算スルコト
- 3. 線路距離ヲ求メテ距離ヲ計算セシメルト
- 4. 旅行ノ計畫ヲ求メルト
- 5. 線路距離ノ距離ヲ求メルト

旅行ノ積立金ト交通ノ道

[參宮旅行]

(1) 東京市ノ或小學校デ、六年生ハ五月ニ神宮參拜ノ修學旅行ヲスルコトニナツテキル。コノ費用ニ當テルタメニ、第四學年ノ四月カラ、毎月一人三十錢ツツ積立テルコトニシテアル。(八月ヲ除ク) 六年生ノ四月マデニ、積立テタ金額ハ一人何程ニナルカ。

(2) 東京カラ出テ、伊勢ノ神宮・檀原神宮・京都ヲマハツテ歸ルニハ、ドンナ道順ガヨイカ。



17-18...2時間

旅行ノ日程

1. 旅行日程表ヲ觀察セルコト
 2. 日程ノ作り方ヲ考ヘセルコト
 3. 日程表ニツキ
 集合時刻 汽車ノ乗車中ノ時間 乗換ノ時間
 参拝ノ時間 見學ノ時間 古蹟ヲ参観スルノ時間
 宿泊ノ回数及ビ場所ヲ考ヘセルコト
 4. 計畫ヲ立テテ日程表ヲ作ル

小算六上

17

(3) 旅行ノ日程ハ次ノ通りデアル。

5月18日	午前 5時40分	東京驛集合
	〃 6 40	東京驛發(姫路行)
	午後 3 28	名古屋驛着
	〃 3 41	〃 發(鳥羽行)
	〃 7 01	山田驛着(宿泊)
19日	午前 6 00	外宮參拜
		内宮參拜
	〃 10 30	宇治山田驛發(電車)
	午後 0 20	橿原神宮西口驛着
		神宮參拜
	〃 1 40	橿原神宮西口驛發(電車)
	〃 2 30	奈良驛着
		奈良見學(宿泊)
20日	午前 7 00	奈良驛發(電車)
	〃 7 40	桃山御陵前驛着
		御陵參拜

18-19...1時間

旅費

1. 旅費ノ内邊ノ金額ヲ算出スルコト
 2. 交通費 宿泊費 見學費 推定費ニ注意スルコト
 3. 各費用ノ全年ニ於テ平均シテ算出スルコト
 4. 合上ノ金額ヲ算出スルコト
 5. P.28. 分數計年ニ於テ平均シテ算出スルコト
 小算六上

18

5月20日	午前 9時40分	桃山御陵前驛發(電車)
	〃 9 50	京都驛着
		京都見學
	午後 7 00	京都驛集合
	〃 7 27	京都驛發
21日	午前 6 55	東京驛着
		宮城遙拜
		解散

上ノ表ニツイテ、色々ナコトヲ調べテミヨ。

(4) 旅費ノ豫算ハ次ノ通りデアル。

		圓 錢
汽車賃	東京———山田	1 30
	京都———東京	1 36
通行税		3
電車賃	山田—橿原—奈良—京都	59
	〃 外宮———内宮	13
〃	京都市内三回分	12

119-20.../1916
 1. 鉄道省、旅客運賃、制定額を以て
 2. 1,000 斤以上、旅客運賃、ダラツテ算出
 3. 鉄道、距離ノ異ハ、運賃ヲ算出セシム
 4. 割引運賃ニシテ算出ス

鐵道旅客運賃

拜觀料	奈良大佛・智恩院	圓 錢 5
宿泊料	山田・奈良	2 00
辨當代 夕食費	京 都	60
雜 費		22

旅費ノ合計ハ何程ニナルカ。コノ
 合計ト積立テタ金トヲ比較セヨ。

乗物代ハ全體ノドレダケニ當ルカ。

宿泊料ハ全體ノドレダケニ當ルカ。

(5) 鐵道ノ大人三等旅客運賃ハ、次
 ノヤウニシテ計算スル。

80 斤以下ノ籽程每 1 斤	1 錢 5 厘 6 毛
80 斤ヲ超エル籽程每 1 斤	1 錢 3 厘 1 毛
160 斤ヲ超エル籽程 "	1 錢 6 毛
320 斤ヲ超エル籽程 "	8 厘 7 毛
480 斤ヲ超エル籽程 "	7 厘 5 毛
640 斤ヲ超エル籽程 "	6 厘 9 毛
800 斤ヲ超エル籽程 "	6 厘 3 毛

或距離ノ運賃ハ、籽未滿ノ端數ヲ切
 上ゲ、コレヲ前頁ノ各區間ニ分ケテソ
 レゾレ計算シ、ソレヲ合計スル。但シ、
 3 籽以下ノ區間ハ、3 籽ノ運賃トスル。
 計算ノ結果ノ一錢未滿ハ切上ゲル。
 二等ハ三等ノ二倍、一等ハ三等ノ三
 倍デアル。

滿六歲未滿ハ無賃トシ、滿六歲以上
 滿十二歲マデハ大人ノ半額トシ、一錢
 未滿ハ切捨テル。

1000 斤マデノ大人三等旅客運賃ヲ
 表ス圖ヲ書イテミヨ。

(6) 東京・山田間ノ距離ハ 483.4 km
 デアル。小學生一人ノ三等ノ運賃ハ
 幾ラカ。

四番ノ表ニアル東京・山田間ノ汽車
 賃ハ、上ノ運賃ノ何割何分ニ當ルカ。

- 1. 電車ノ線路ヲ求ムト
柱ノ長ノ適用ノ時間ノ単位ノ長カ
単位ノ係、後示
- 2. 電車ノ各車間隔ヲ求ムト
(最小公倍数ノ適用)

23 3. 電車ト自動車ト各車ノ(最小公倍数ノ適用)

[色々ナ問題]

(1) 電車ノ線路ニソツテ、60m 置キニ電柱ガ立ツテキル。電車ノ窓カラ見テキテ、一本ノ電柱ガ窓ノ前ヲ過ギテカラ、第十番目ノ電柱ガ窓ノ前ヲ過ギルマデニ30秒カカツタ。コノ電車ノ時速ヲ求メヨ。

(2) 或町カラ電車ガ定マツタ時間ヲ置イテ發車スル。始發ハ午前五時デ、午前六時十二分ニモ、午前七時六分ニモ發車スルトイフ。長クトモ何分待テバ電車ガ出ルデアラウカ。

(3) 或驛カラ電車ハ十五分毎ニ、乗合自動車ハ十二分毎ニ出ル。正午ニ電車ト乗合自動車トガ同時ニ出タ。コノ次ニ兩方ガ同時ニ出ルノハ何時デアアルカ。

色々ナ問題 第一 電車

- 1. 送ッ米俵ノ割合ヲ致シ、俵重トソツ全体ノ俵重ヲ求ムト
- 2. 一俵ノ米俵ノ荷馬車ヲ送ッ時間ノ自動車ノ送ッ時間トソツ知ラフ一所ニ送ッ時間ヲ求ムト
- 3. 三角形ヲスニ地ノ各ノ距離ノ割合トソツ距離トソツハ全体ノ長ヲ求ムト

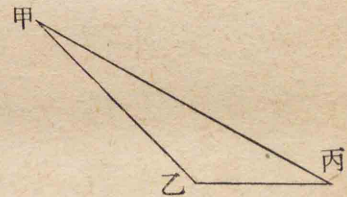
第二 米俵

(4) 或驛ニ米俵ガ澤山積ンデアツタガ、今日ソノ五分ノ三ダケ貨車デ送り出シタ。後ニハ八十二俵残ツテキル。積出シタノハ何俵デアツタカ。

(5) 或倉庫ノ米ヲ、近クノ驛ニ、荷馬車一臺^(ト)デ往復シテ運ブト十時間カカリ、トラツク一臺デハ三時間カカル。

荷馬車トトラツク各、一臺チ一シヨニ使フト、約何時間カカルデアラウカ。

(6) 甲地カラ乙地マデノ距離ハ、甲地カラ丙地マデノ三分ノ二デ、乙地カラ丙地マデノ距離ハ、甲地カラ乙地マデノ五分ノ三デアアル。甲地カラ丙地マデノ距離ガ4.5kmデアルト、甲地カラ乙地ヲ通ツテ丙地マデノ距離ハ何軒デアアルカ。



第三 農村問題

- 1. 米・麦・ソノ他ノ割合トシテ割合ト比ベテ
- 各ノ俵數ヲ示スル(比例配合)
- 2. 收入金額ト米・麦・ソノ他ノ割合ト比ベテ
- 各ノ金額ヲ示スル(比例配合)
- 3. 全体費用ト使用地種ト比ベテ割合ト示ス
- 25 7 示スル(比例配合)

小算六上

(7) 米ト麥ト合ハセテ二百四十五俵アツテ、米ノ俵數ト麥ノ俵數トノ比ハ4對3デアル。米・麥ソレゾレ何俵アルカ。

(8)

米 4	麥 3	ソノ他 1
--------	--------	----------

上ノ圖ハ或村ノ穀類ノ收入ヲ表シタモノデアツテ、全收入ハ二十六萬八千圓デアツタ。米・麥・ソノ他ノ收入ハソレゾレ何程デアツタカ。

(9) 甲・乙・丙三村共同デ川ニ堰ヲ作ツタ。ソノ費用ハ四萬八千圓デアツタ。コノ堰カラトリコム水ヲ使フ水田ハ、甲村ガ七十五町歩、乙村ガ六十町歩、丙村ガ四十五町歩デアルトイフ。堰ヲ作ツタ費用ヲ三村デドウ分擔スレバヨイデアラウカ。

第四 壯丁

小算六上

26

- 1. 壯丁人員ト割合ト知リ割合ト示スル(割合)
- 2. 合格者數ト割合ト知リ割合ト示スル(割合)
- 3. 合格者數ト割合ト知リ割合ト示スル(割合)
- 人員ヲ示ス
- 4. 中学生ノ全体ノ割合ト合格者率ト比ベテ割合ト示ス
- 者ノ人員ヲ示ス(割合)
- 5. P30 計算... 掛算... 四段掛算

(10) 或村デ、去年壯丁検査ヲ受ケタ者ハ六十五人デ、甲種合格ハソノ六割五分ニ當ツテキタ。甲種合格ハ何人デアツタカ。

(11) コノ村ノ今年ノ壯丁検査デ、甲種合格ハ、去年ノ甲種合格ノ八分増デアツタ。今年ノ甲種合格ハ何人デアツタカ。

(12) コノ村ノ今年ノ甲種合格ハ、壯丁検査ヲ受ケタ者ノ六割八分ニ當ツテキタ。今年壯丁検査ヲ受ケタ者ハ何人デアツタカ。

(13) 内地ノ尋常小學校ノ生徒ハ約千百萬人デアル。今年ノ六年男生徒ガ壯丁ニナツタトキ、甲種合格ハ約何萬人ト見レバヨイカ。但シ、甲種合格ノ壯丁ニ對スル割合ヲ六割トスル。

第5、酒精 蠟燭 蚊取線香

1. 酒精ノ重ト使ツテ割合トアツテ
2. 酒精ノ重ト使ツテ割合トアツテ
3. 一定ノ蚊取線香ヲ使ツテ割合トアツテ

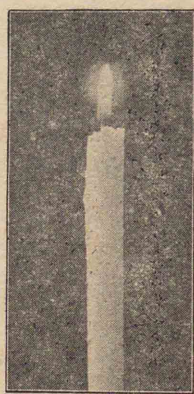
27 酒精ト50味スル(反比例)

4. P30年... 蠟燭ヲ用テ

(14) アルコールノハイツテキルビンガアツテ, ソノ重サハ 525g アツタ。コノアルコールノ五分ノ二ヲ使ツテラ重サガ 395g ニナツタ。ビンダケノ重サハ何瓦カ。

左サキニ同左

(15) 蠟燭ヲトモスト, 時間ガタツニツレテ蠟ガヘツテイク。蠟ノヘツタ量ト時間トハドンナ關係ニアルカ。蠟ノ残ツテキル量ト時間トハドンナ關係ニアルカ。



(16) 蚊取線香ガ一箱アル。一日ニ四十分ヅツトモスト六日間モツダケハイツテキル。コレヲ, 一日ニ一時間ヅツトモスト, 何日間モタセルコトガ出來ルカ。

計算ノ跡

1. 分数ノ四則計算ニ注意セヨ
2. 整数ノ四則計算ニ注意セヨ

(17) 次ノ計算ヲセヨ。

$\frac{5}{6} + \frac{3}{8} + \frac{1}{4}$	$1\frac{7}{15} + 2\frac{3}{20} + \frac{13}{30}$
$\frac{7}{8} - \frac{1}{6} - \frac{2}{3}$	$5 - 1\frac{7}{10} - 2\frac{2}{5}$
$\frac{1}{2} + \frac{5}{6} - \frac{4}{9}$	$3\frac{5}{6} - 2\frac{3}{4} + 1\frac{2}{3}$
$2 - (\frac{7}{10} + \frac{1}{5})$	$\frac{67}{100} - (\frac{29}{100} - \frac{3}{20})$
$\frac{3}{8} \times \frac{5}{9} \times \frac{4}{5}$	$1\frac{1}{9} \times 2\frac{2}{3} \times \frac{3}{8}$
$\frac{3}{5} \div \frac{9}{10} \div \frac{2}{5}$	$4 \div 1\frac{2}{3} \div \frac{4}{5}$
$\frac{5}{6} \div \frac{4}{9} \times \frac{3}{10}$	$2\frac{1}{2} \times \frac{3}{5} \div \frac{4}{9}$
$5 \div (\frac{2}{3} \times \frac{3}{4})$	$\frac{4}{5} \div (\frac{9}{19} \div \frac{3}{8})$
$(\frac{5}{8} - \frac{1}{6}) \times 4$	$(3 - 1\frac{3}{5}) \div 6$
$\frac{3}{8} \times (\frac{1}{3} + \frac{1}{5})$	$1 \div (\frac{1}{6} + \frac{1}{8} + \frac{1}{10})$

(18) 次ノ計算ヲ暗算・筆算・珠算ノ中
ノ適當ナモノデセヨ。

$250 + 380$	$8700 + 9900$	$78\text{萬} + 67\text{萬}$
$670 + 54$	$4830 + 1600$	$123\text{萬} + 96\text{萬}$
$0.76 + 0.34$	$15.7 + 6.5$	$7.45 + 4.8$

23	507	35.64	135680
38	428	28.09	209715
90	360	6.80	68437
75	29	57.11	53296
7	130	64.38	380020
83	650	50.27	553366
<u>+59</u>	<u>+817</u>	<u>+19.06</u>	<u>+160204</u>

$123 - 76$	$9500 - 4800$	$136\text{萬} - 87\text{萬}$
$538 - 250$	$2700 - 390$	$723\text{萬} - 460\text{萬}$
$1 - 0.47$	$13.2 - 9.8$	$5.13 - 2.3$
$500 - 27 - 65 - 78 - 34 - 59 - 48 - 63 - 46$		
$8000 - 980 - 306 - 751 - 484 - 370 - 408$		
$200 - 16.02 - 28.57 - 33.61 - 40.18 - 53.02$		
$1000000 - 135824 - 62107 - 507081$		

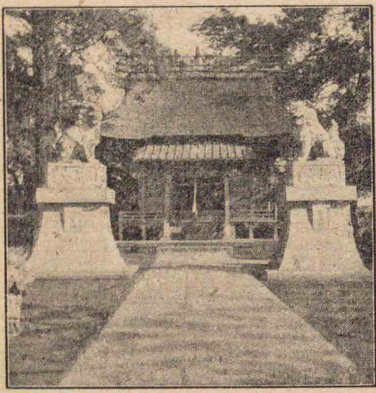
400×20	8000×600	$50\text{萬} \times 300$
600×0.3	30×0.04	5000×0.06
27×6	45×70	84×25
56×0.5	7.3×0.7	3700×0.03
7408×25	1302×1.7	24.06×0.98
485×607	307×57.6	29.4×125
3987×763		93520×4360
2830×3705		54300×639.5

$15\text{萬} \div 300$	$480\text{萬} \div 600$	$6300\text{萬} \div 7000$
$40000 \div 0.2$	$180 \div 0.09$	$40 \div 0.08$
$259 \div 7$	$308 \div 80$	$31600 \div 0.4$
$150 \div 25$	$3360 \div 480$	$3240 \div 3.6$
$153900 \div 36$	$68427 \div 4.8$	$8133.78 \div 9.3$
$44500 \div 125$	$622518 \div 897$	$377927 \div 4.73$
$1134546 \div 294$		$5185792 \div 752$
$992625 \div 2647$		$3876792 \div 792.8$

才宮ト狛犬
対稱形ト回轉體

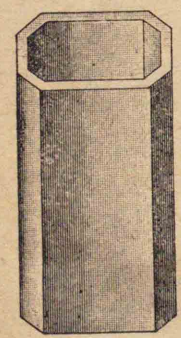
1. 才宮ハ対稱形ノ造ツテアルトヲ教ムル
2. 対稱形ノ定義ヲ合得サセムコト
3. 狛犬ハ対稱ノ位置ニアルトヲ教ムル
4. 身ノ周リノモノハ対稱形ノモノヲ探スコト
5. 花瓶ノ顔方手等ヲ対稱形トシテ見ル場合ヲ観察スルコト

6. P30. 計... (狛犬等トモハ段) 対稱形ト回轉體



左ノ圖ノ才宮ハ、左右ガ同ジ形デアアル。コノヤウナ形ヲ対稱形トイフ。二ツノコマ犬ハ、チヤウド相對シテキル。コノトキ、コマ犬ハ對稱ノ位置ニアルトイフ。

- (1) 人ノ顔ハ對稱形デアアルカ。兩手ヲ對稱ノ位置ニ並ベテミヨ。片方ノ手ハ對稱形デアアルカ。

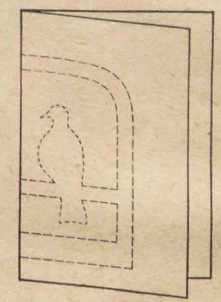


- (2) 左ノヤウナ花瓶ガ對稱形デアアルコトヲ、色々ナ方向カラ見テタシカメヨ。
- (3) 身ノマハリノ物ノ中カラ對稱形ヲ見ツケヨ。

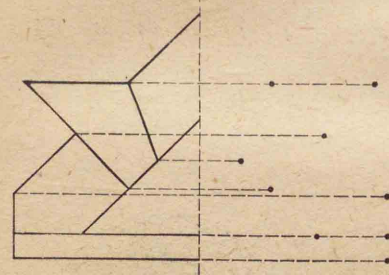
對稱形ノ作り方

1. 折紙細工ヲ対稱形ヲ作ルコト
2. 対稱形ノ書き方ヲ教ヘテ之ヲ実演セシム
3. 正多角形ノ組合セ、星形ノ組合セ、圓形ノ組合セヲ対稱軸ヲ求ムコト
4. P30. 計... (才一ニ段) (別紙)

(4) 紙ヲ二ツニ折ツテ、右ノ點線ノヤウナ繪ヲ書キ、ソノ線ニソツテ紙ヲ切りヌクト、ドンナ形ガ出來ルカ。

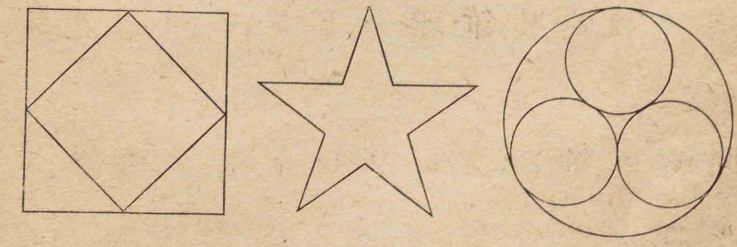


面白イ對稱形ヲ切りヌイテミヨ。



- (5) 左ノ圖ハ、對稱形ヲ書ク仕方ヲ示シタモノデアアル。コノ仕方ニナラツテ、對稱形ヲ書イテミヨ。

(6) 下ノ各ノ圖ハ、ソレゾレドンナ直線ニツイテ對稱デアアルカ。



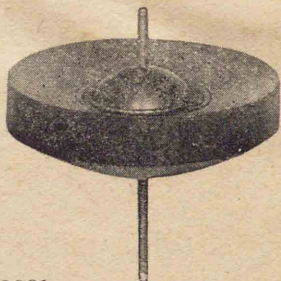
p33-34...1時間

獨樂

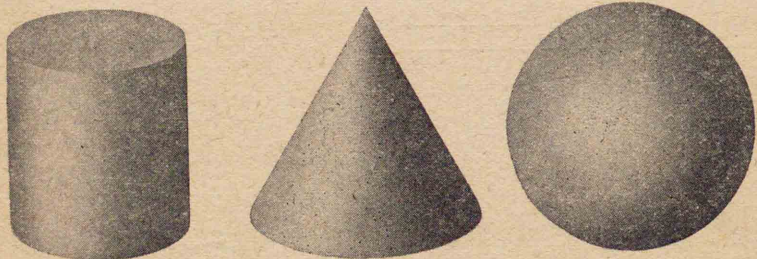
1. 柱ノ色々方向カ見外中ノ圓ヲ描コト
2. 圓柱ノ軸ヲ、長ク書ケルコト
3. 圓柱ノ圓錐ノ球ハ回轉ヲアルコト
4. 回轉體ノ母體ノ軸ヲ、吟味スルコト
5. p30ノ計并ニ割并第三、四段

小算六上

(7) コマヲ眞上カラ見タ圖ヲ書ケ。又、眞横ノ色々ナ方向カラ見タ圖ヲ書ケ。



コマハ、心棒ノマハリニドレダケマハシテモ同ジ形ニ見エ、心棒ノ方向カラ見ルト圓ニ見エル。コノヤウナ形ヲ回轉體トイヒ、コマノ心棒ニ當ルモノヲ回轉ノ軸トイフ。



(8) 圓柱・圓錐・球ハドレモ回轉體デアル。

回轉ノ軸ハ、ソレゾレドンナ直線デアルカ。

p34...1時間

回轉體

1. 回轉體ノ軸ト初口ノ半分ト共ニ回轉體ヲ想像スル
2. 第1回ノ器ノ中ノ回轉體ヲ透バセルコト
3. 第2回ノ器ノ中ノ回轉體ヲ透バセルコト
4. p30ニ割并第五、七段ヲ參照ス

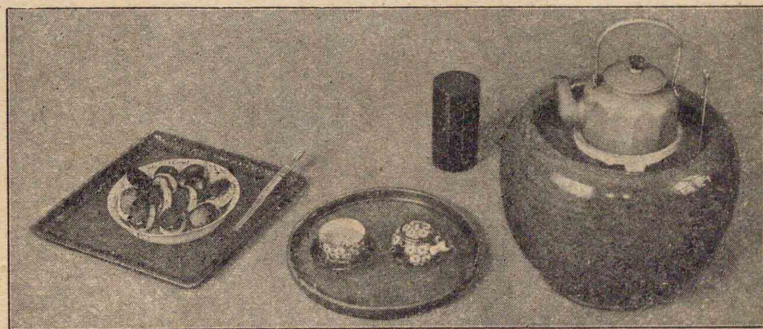
小算六上

(9) 矩形ノ一邊ヲ軸トシテ、矩形ヲ一回轉サセルト、ソノ通ツタアトニドンナ形ガ出來ルカ。

(10) 何ヲ回轉サセルト圓錐ガ出來ルカ。又、球ガ出來ルカ。ソノトキノ回轉ノ軸ハドンナ直線デアアルカ。



(11) 左ノ圖ノヤウナ形ヲ、點線ヲ軸トシテ回轉サセルト何が出來ルカ。



(12) 上ノ圖デ回轉體ハ何何カ。

(13) 身ノマハリノ物ノ中カラ回轉體ヲ見ツケヨ。

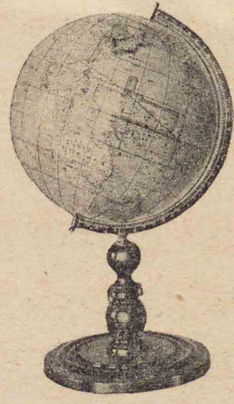
地軸ト赤道

第六課 地球

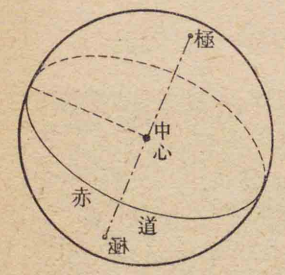
- 1. 地球ハ回轉体ナルコト 地軸トヲ知ル
 - 2. 北極南極ヲ知ルコト
 - 3. 赤道ヲ知ルコト
 - 4. 地球ノ極半径及ビ赤道半径ヲ知ル
35. P30 判本ノ第七ハ段 地軸ト赤道トナルカ
3. 地球儀上ニ緯度ノ経度ノ各口ノ位置ヲ示ス
- 小算六上

[地球]

地球ハ略球形ヲシ
 タ回轉體デアツテ、ソ
 ノ回轉ノ軸ヲ地軸ト
 イフ。



地軸ガ地球ノ表面
 ト交ル點ガ北極ト南
 極トデアル。



地球ノ中心ヲ通ツテ
 地軸ニ垂直ナ平面ガ地
 球ノ表面ト交ル線ヲ赤
 道トイフ。

中心カラ極マデノ距離ハ約 6357 km
 デ、中心カラ赤道上ノ一點マデノ距離
 ハ約 6378 km デアル。

地球ハ半径ガ 6370 km ノ球ト見レバ
 ヨイ。

地球ノ体積
 約 109000000000000 立方キロ

地球ノ表面

- 1. 地球ノ表面ノ最高ト最低トヲ知ル
 - 2. 地球儀ニ表レル高ト深トヲ知ル
 - 3. 地球ノ表面積ヲ計算スルコト
 - 4. 地球ノ陸地ノ面積ヲ知ル
 - 5. 各大陸ノ面積ノ百分率ヲ求ム
 - 6. 陸地ノ面積ト海洋ノ面積トヲ比較スル
- 小算六上

(1) 地球ノ表面デ最モ高イ所ハ、エ
 ベレスト山頂デ、海面上 8882 m アル。

海ノ最モ深イ所ハ、エムデン海淵デ、
 深サガ 10830 m アル。コノ凹凸ハ、直径
 20 cm ノ地球儀ノ表面デハ各、ドレダケ
 ニ表レルコトニナルカ。

(2) 地球ノ表面積ヲ計算セヨ。

(3) 地球ノ陸地
 ノ面積ハ右ノ表ノ
 通りデアル。海ノ
 面積ハドレダケカ。
 陸ト海トノ面積ヲ
 比較セヨ。

ア ジ ヤ	4431 萬平方キ
ヨーロッパ	991
アフリカ	2981
北アメリカ	2436
南アメリカ	1744
大洋洲	896
南極洲	1361

陸地總面積ニ對スル各大陸ノ面積
 ノ百分率ヲ求メヨ。

(4) 我ガ國ノ面積ト、アジヤ大陸ノ
 面積トヲ比較セヨ。

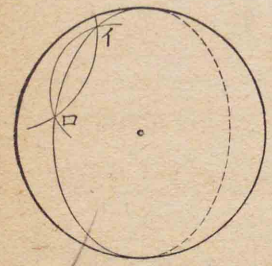
- 1 km = 100000 cm
- 球ノ表面積 = $4\pi r^2$
- 現日陸地ノ面積 = 67,578 km²

赤道ノ長
地球ノ周

1. 赤道半径ヲ以テ赤道ノ長ヲ計算スル
2. 地球ノ大圓ノ周ヲ計算スル
3. 大圓ト小圓トニシテ
4. 東京ヲ立ツテ進ム地球一周ノ距離ヲ算スル
5. 眞南ニ進ム地球一周ノ距離ヲ算スル
6. 地球ノ大圓ト小圓トノ周ノ比較スル

(5) 赤道ノ周ノ長ヲ計算セヨ。

地球ヲ半径 6370 km ノ球トシテ、中心ヲ通ル平面デノ切口ノ周ヲ計算セヨ。球ノ中心ヲ通ル平面デ球ヲ切ツタ切口ヲ球ノ大圓トイヒ、中心ヲ通ラナイ平面デノ切口ヲ小圓トイフ。



球面上ノ二點ノ球面上デノ距離ハ、大圓ノ周ニソツテ測ルノガ最も短イ。

(6) 東京ヲ立ツテ眞東へ眞東へと進ミ、又東京へ歸ルト、ソノ道ノリハ約 32520 km デアル。眞南ニ向カツテ東京ヲ立チ、眞直ニ進ンデ地球ヲ一周スル道ノリト比ベヨ。

(7) 東京デ孔ヲ掘ツテ地軸へ達スルニハ、何軒ダケ掘レバヨイカ。

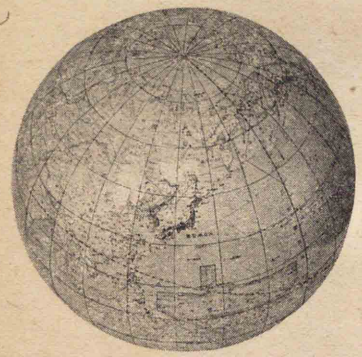
地球表面ノ極上ノ位置(経緯ト緯線)

1. 地球表面上ノ位置ヲ表スル法ヲ考ヘル
2. 経緯ノ緯線トニシテ考ヘル
3. 地球ニソツテ赤道大圓ヲ他ノ部合ノ緯線トシテ考ヘル
4. 経緯ノ緯線トニシテ考ヘル
5. 地球ノ赤道南北ノ極地ノ緯線トニシテ考ヘル
6. ソノ同ノ緯線トニシテ考ヘル
7. 緯線トニシテ考ヘル

(8) 大洋ヲ航海シテキル船ノ位置

ハ、ドウ言表セバヨイカ考ヘヨ。

地球上ノ點ノ位置ヲワカリ易クスルニハ、地球表面ニ縦横ノ線ヲ定メテ置クトヨイ。コノ目的デ定メタモノガ経線・緯線デアアル。



経線ハ地球ノ軸ヲ通ル平面デ切ツタ切口ノ半周デアツテ、緯線ハ赤道面ニ平行ナ平面デ切ツタ切口ノ周デアアル。

経線ハ、イギリスノ「グリニチ」ヲ通ルモノヲ基ニシ、ソノ經度ヲ0度トシテ、東西ニ1度、2度、……ト數へ、東經180度ト西經180度トガ一致スルヤウニ定メル。

緯線ハ、赤道ヲ基ニシ、ソノ緯度ヲ0

1分=60秒 1分=1海里=1852m
1海里=1852m

度トシテ、南北ニ1度、2度、……ト數へ、90度デ兩極ニ達スルヤウニ定メル。

經度・緯度トモ、1度ヲ60分ニ分ケル。

(9) 地圖ニヨツテ、次ノ地點ノ經度・緯度ヲ調べテ表ニ作レ。

東京	大阪	福岡	札幌 ^{サツポロ}
臺北	京城	新京	廣東 ^{カントン}
南京 ^{ナンキン}			

(10) 我ガ國ノ東・西・南・北ノ端ノ經度・緯度ヲ調べヨ。

(11) 低氣壓ノ中心ガ、東經133度北緯25度附近ニアルト、ラヂオデ放送シタ。ソノ地點ノ位置ヲ地圖デ求メヨ。

(12) 緯度一分ノ間ノ經線ノ長サハ約一海里デアル。 橫濱ノ緯度ヲ北緯35度27分トシテ、橫濱カラ赤道マデノ距離ヲ計算セヨ。

p40...1時間

太陽ノ南中ノ時刻

1. 太陽ノ南中トハ何時ヲ指スル
2. 時刻ヲ求メテ、時刻ノ差ヲ求メテ、(地球ノ自轉ヲ指ス)
3. 緯度ト時刻トノ関係ヲ求メテ、

5. 1952年 年五古版録中

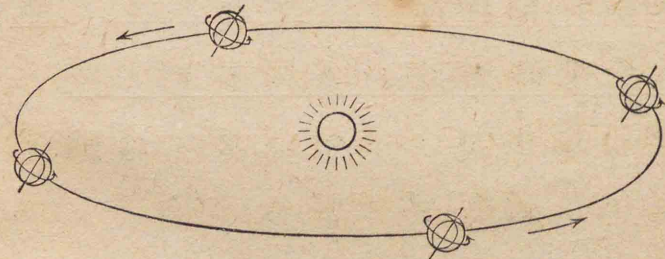
[曆]

曆 太陽ガ眞南ノ方向ニ來ルコトヲ太陽ノ南中トイフ。

(1) 太陽ノ南中ノ時刻ハ、經度ガ一度違フトドレダケ違フコトニナルカ。

ソノ時刻ガ一時間違フ二地點ハ、經度ガ何度違フワケカ。

各地デ太陽ノ南中ヲ基ニシテ時刻ヲ定メルト、ドンナ不便ガアルカ。



地球ハ、地軸ノマハリニ西カラ東ヘ回轉シナガラ、ソレト同ジ向キニ太陽ノマハリヲマハツテキル。

平均太陽日

- 1. 太陽が南中する時=南中する時間
一年中=その平均値を求めよ。
- 2. 地球の自転の速さは一定である。
- 3. 平均太陽日とは何か。
- 4. 中央標準時とは、世界各地の標準時とは異なる。

41 地球の自転
1. p52 第1段の練習
一 地点で、太陽の南中から次の南中までの時間、太陽に對する地球の位置によつて多少の違ひがある。この時間を平均したもの、平均太陽日といつて、時間の単位として、これから時・分・秒を定める。

④ 時刻を表すには、平均太陽日をもとにする。

④ 我が國では、東經百三十五度の處の時を中央標準時として用ひる。滿洲國の標準時もこれと同じである。

(2) 我が國の正午は、次の地点でハソレゾレ何時であるか。

- (イ) モスコー(東經四十五度の時刻)
- (ロ) ベルリン(東經十五度の時刻)
- (ハ) ロンドン(經度零度の時刻)
- (ニ) ニューヨーク(西經七十五度の時刻)

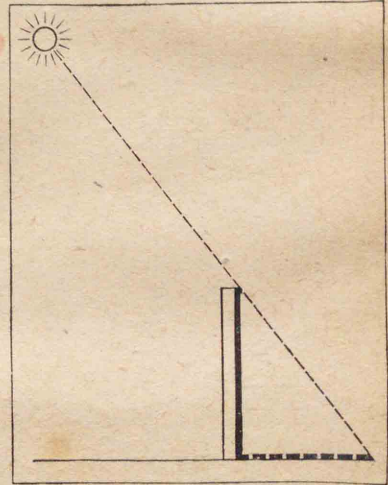
太陽の高度

- 1. 太陽の高度の意味を知れ。
- 2. 太陽の高度が変化する。
- 3. 赤道と平面との交角を表す。
- 4. 太陽の高度は一年を通じて変化する。
- 5. p52 引算...第三、四段の練習

一 地点で、太陽の方向が水平面となす角を 太陽の高度 とイフ。

(3) 一直線が一平面に交ルトキニ、

この直線 ノ 平面ニ 對スル 傾斜ノ度ハ、何デ表セバヨイカ考ヘヨ。



(4) 太陽の高度を測る方法を工夫せよ。

(5) 太陽の高度は、朝から晩までの間ニドウカハツテイクカ調べヨ。

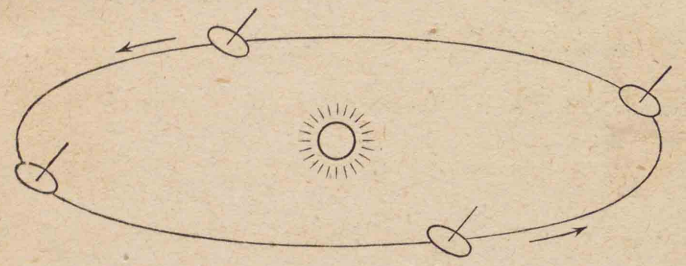
(6) 太陽の南中ノトキノ高度ハ、一年ヲ通ジテドウカハツテイクカ。

(7) 太陽の南中ノトキノ高度ト、晝夜ノ長サトハドンナ關係ガアルカ考ヘヨ。

地軸傾キ(春分、夏至、秋分、冬至)

- 1. 地軸ハ地球公轉軌道ト傾イテキ
- 2. 一回年中ニ於テ地球ト太陽ト位置
- 3. 春分、夏至、秋分、冬至ノ意味
- 4. 太陽ト地球ト位置ノ關係ト春分ノ地

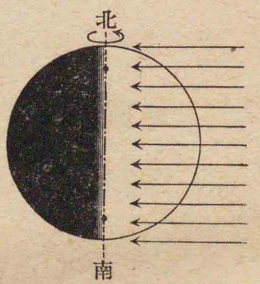
地軸ノ方向ハ略一定デアツテ、地球ガ太陽ヲマハル軌道ノ面ニ約66.5度傾イテキル。



(8) 次ノ各ノ場合ニ、地球ハ太陽ニ對シテドンナ位置ヲトルカ考ヘヨ。

- (イ) 太陽ガ赤道ノ眞上ニ來ルトキ
 - (ロ) 太陽ガ最モ北ニ片寄ルトキ
 - (ハ) 太陽ガ最モ南ニ片寄ルトキ
- (イ)ノ時刻ガ春分ト秋分トデアル。

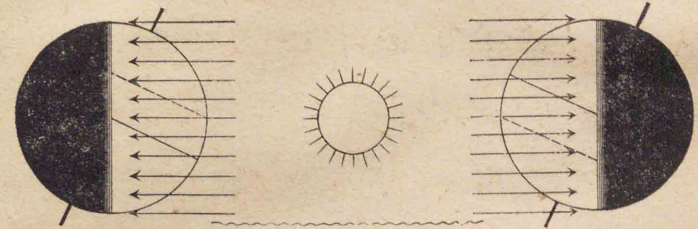
コノ日、太陽ハ眞東カラ出テ眞西ニハイリ、晝夜ノ長サガ等シイワケヲ考ヘヨ。



春夏秋冬(立春、立夏、立秋、立冬)

- 1. 春夏秋冬ノ各20年周リテハル
- 2. 春分、夏至、秋分、冬至、日付ヲ調ベル
- 3. 立春、立夏、立秋、立冬、日付ヲ調ベル
- 4. 今上地球ト太陽ト位置ノ關係ヲ考ヘル
- 5. 立春、立夏、立秋、立冬ノ各一ニ段階カ

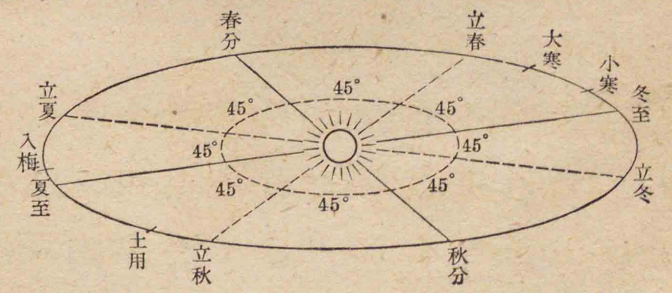
(ロ)ノ時刻ガ夏至デ、(ハ)ノ時刻ガ冬至デアル。夏至ト冬至ニ、太陽ハ地球上ノドコノ眞上ニ來ルカ。



春・夏・秋・冬ハ、地球ノ軌道上ノ位置ニヨルモノデ、地球ガ太陽ヲ一周スル毎ニクリ返サレル。

(9) 今年ノ春分・夏至・秋分・冬至ノ日時ヲ曆デ調ベヨ。

立春・立夏・立秋・立冬ハ、地球ガ下ノ圖ノ位置ニ來ル時デアル。



節
末

1. 小寒大寒立春入梅土用辛、節氣
推算する

2. 八十八夜、二百十日、二百二十日等
をみる

3. 暦の節、日補を
みる

45
P.53 推算第一、二段研究

小寒ハ冬至カラ十五度過ギタ位置
ニ、大寒ハ立春ノ十五度前ノ位置ニ地
球ガ達シタ時デアル。

入梅ハ夏至ノ前十度ノ位置ニ地球
ガ達シタ時デアル。

七月ノ土用ノ入ハ、立秋ノ十八度前
ニ地球ガ達シタ時デアル。

立春カラ八十八日目ヲ八十八夜ト
イフ。コノ頃ニナルト霜ガ降リナク
ナツテ、種マキニヨイトイハレテキル。

立春カラ二百十日目ヲ二百十日、二
百二十日目ヲ二百二十日トイフ。コ
ノ頃ハ、稻ノ穂ガ出ルトキデ、シカモタイ颯
風ノ來ルオソレノアルトキデアル。

(10) 今年ノ立春・立夏・立秋・立冬・小寒・
大寒・八十八夜・入梅・七月ノ土用ノ入・二
百十日・二百二十日ノ日ヲ暦デ調ベヨ。

閏
年

1. 地球の公転、年周ヲ為ルルハ、概年ニ
ナリ

2. 閏年ヲ置ク必要ヲ解スルニ
ナリ

3. 閏年制定、規則ヲ為ルル
ニナリ

4. 四年毎ニ來ル閏年ガ東ノコトヲ
示スル

5. P.53 推算第一、二段研究

(11) 地球ガ太陽ノマハリヲチヤウ
ド一周スルニハ、365.2422 日カカル。
(365日5時48分46秒)
一年ヲ365日トスルト、ドンナ不都
合ナコトガ起ルカ。

四年毎ニ閏年ヲ置クワケヲ考ヘヨ。
四年毎ニ閏年ヲ置イテモ、四年後ニ
地球ハチヤウド元ノ位置ニ歸ラナイ。
ソコデ次ノヤウニ定メル。

紀元年數ガ4デ割切レル年ハ閏年
トスル。シカシ、紀元年數カラ 660 ヲ
引イタモノガ 100 デ割切レル年ノ中、
更ニ4デ割切レナイモノハ平年トス
ル。

(12) コノ前ニ、四年毎ニ來ルハズノ
閏年ガ平年トナツタノハ紀元何年カ。
コノ次ニ、カヤウナコトノ起ルノハ
紀元何年カ。

- 1. 明治天皇 大正天皇 = ツク 遷居スル
- 2. 皇大神宮 伊弉諾宮 = ツク 遷居スル
- 3. 教育勅語 降下賜 = ツク 授けらる
- 4. 陸軍記念日 海軍記念日 = ツク 設けらる
- 5. 今年ヲ其ノ生レタ年ヲボメル
- 6. P53 新年 第三 四段 抄取

明治四十五年七月三十日以後ノ年號ヲ大正ト改メラレ、大正十五年十二月二十五日以後ノ年號ヲ昭和ト改メラレタ。

(13) 皇大神宮ノ御殿舎ハ二十年毎ニ新ニ御造營ニナル。明治二年御造營ニナツテカラ後ノ御造營ノ年ヲイヘ。

(14) 教育ニ關スル勅語ヲ下シ賜ハツテカラ今年ハ何年目デアルカ。

(15) 陸軍記念日・海軍記念日ノ五十年周年記念日ハイツデアルカ。

(16) 今年二十一歳ノ人ノ生マレタ年ハイツカ。七十歳ノ人ノ生マレタ年ハイツカ。

(17) 今日滿六十歳ニ達シタ人ノ生年月日ヲイヘ。

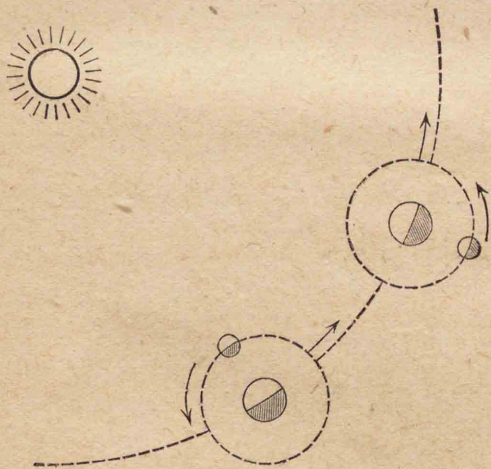
年號ト大切ナ事ヲ行キ

- 1. 月ノ形、大サヲ初ニ半徑ヲ定ム
- 2. 月ノ直徑ト地球ノ直徑トヲ比ベル
- 3. 月ノ大周ト地球ノ大周トヲ比ベル
- 4. 月ノ自轉ト地球ノ自轉トヲ同サシム
- 5. 月ノ滿チカクテ地球ノ理ヲ考ヘサセム
- 6. 月ノ望チカクテ地球ノ理ヲ考ヘサセム
- 7. P53 新年 第三 四段 抄取

日食月食ノ大キサ

(18) 月ハ略球形ヲシテキテ、ソノ半徑ハ約千七百軒デアル。月ノ直徑ト地球ノ直徑トヲ比較セヨ。又、月ノ中心ヲ通ツタ切口ト、地球ノ中心ヲ通ツタ切口トヲ比較セヨ。

(19) 月ハ地球ノマハリヲ廻リナガラ地球ト共ニ太陽ノマハリヲ廻ル。



月ガミチタリ、カケタリスルワケヲ考ヘヨ。月食ヤ日食ノ起ルワケヲ考ヘヨ。

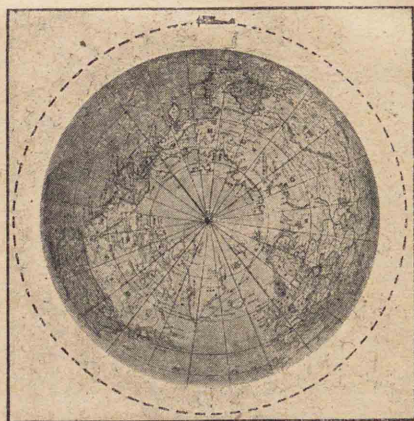
滿月(望)カラ次ノ滿月マデニハ、約二十九日半カカル。曆ニツイテ、滿月ヤ新月(朔)ノ日ヲ調べヨ。

1. 飛行機の高さを知ると
2. 飛行機の高さを地球の包の表面積と
3. 飛行機=地球一周の時間を知ると
4. 地球の赤道の包の表面積を知ると
5. P53 例年第一 = 版数

第一 地球の包の表面積

[色々な問題]

(1) 飛行機が赤道の上で、五千
米の高さを保つ
て地球を一周ス
ルトスレバ、この
飛行機は赤道の



周囲よりモドレダケ多ク飛バナクテ
ハナラナイカ。一時間三百軒ノ速サ
デ飛ブトスレバ、この飛行機が地球ヲ
一周スルノニ何日何時間カカルカ。

(2) 赤道ノ周囲ヲ綱デ一マハリ巻
イタトスル。この綱ノ長サヲ一米ダ
ケ長クシテ、地球表面トノ間ニ等シイ
間隔ヲ作ルト、この間隔ノ幅ハドレダ
ケニナルカ。又、ソノ面積ハドレダケ
デアルカ。

1. 支那中支那表の日付を知ると
2. 万年曆を見よう知ると
3. 万年曆、新能対考とせよ
4. P53 例年第三 = 版数

第二 万年曆

(3) 昭和十二年七月七日ハ水曜日
デアツタ。コノ次ニ七月七日ガ水曜
日ニナルノハ昭和何年デアルカ。

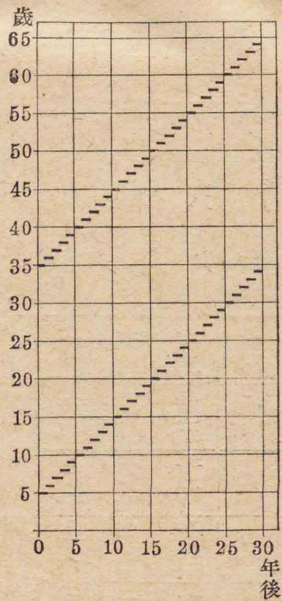
(4) 次ハ二十八年間ノ七曜表デア
ル。コノ表ノ引方ヲ考ヘヨ。

昭和元年	七 1-2	十二	十八	三 3-12	月 8	2 3 11	6	9 12	4 7	1 10	5
二	七 3-12	十三	十九	二 四	5	8	2 3 11	6	9 12	4 7	1 10
三 1-2	八	十四	二十	二 五	1 10	5	8	2 3 11	6	9 12	4 7
三 3-12	九	十五	二十一	二 六	4 7	1 10	5	8	2 3 11	6	9 12
四	十	十六	二十二	二 七 1-2	9 12	4 7	1 10	5	8	2 3 11	6
五	十一 1-2	十七	二十三	二 七 3-12	6	9 12	4 7	1 10	5	8	2 3 11
六	十二 3-12	十八	二十四	二 八	2 3 11	6	9 12	4 7	1 10	5	8
1日	8	15	22	29	日	月	火	水	木	金	土
2	9	16	23	30	月	火	水	木	金	土	日
3	10	17	24	31	火	水	木	金	土	日	月
4	11	18	25	*	水	木	金	土	日	月	火
5	12	19	26	*	木	金	土	日	月	火	水
6	13	20	27	*	金	土	日	月	火	水	木
7	14	21	28	*	土	日	月	火	水	木	金

1.父ノ年齢ヲ知ラセルハ何カデア
2.父ノ年齢ノ表スガツテ
3.年齢ノ計算ニテ

父ノ年齢ノ表

(5) 父ハ三十五歳デ、子ハ五歳デア
ル。右ハ、年ガタツ
ニツレテ、父子ノ年
齡ガ増スノヲ圖ニ
表シタモノデア
子ガ生マレタノハ
何年前デアツタカ。
ソノ年ニハ、父ハ何
歳デアツタカ。



父ノ年齢ガ子ノ年齢ノ三倍ニナル
ノハ何年後デア
ルカ。二倍ニナル
ノハ何年後デア
ルカ。

(6) 父ハ三十五歳、長男ハ十四歳、次
男ハ五歳デア
ル。二人ノ子ノ年
齡ノ和ガ父ノ年
齡ニ等シクナル
ノハ何年後デア
ルカ。

1.十進法、諸事、十進法
2.今上、乗除ニテ
3.概算ニテ

計算ノ要

(7) 次ノ計算ヲセヨ。

$4509 + 1709 + 9909$	km	km	km
$50\text{cm} - 17\text{cm} - 24\text{cm}$	m	m	m
$180\text{坪} + 170\text{坪} - 26\text{坪}$	ha	ha	ha
$1\text{貫} - (500\text{匁} - 160\text{匁})$	l	dl	dl

$5\text{尺}8\text{寸} + 7\text{尺}4\text{寸}$	$8\text{貫}900\text{匁} + 3\text{貫}600\text{匁}$	$7\text{段}5\text{畝} + 6\text{段}8\text{畝}$
$9\text{寸}5\text{分} - 4\text{寸}6\text{分}$	$10\text{町} - 4\text{町}1\text{段}$	$2\text{石} - 7\text{斗}7\text{升}$
$8\text{時}40\text{分} + 6\text{時}30\text{分}$	$2\text{間}4\text{尺} + 3\text{間}5\text{尺}$	$5\text{畝}25\text{步} + 4\text{畝}7\text{步}$
$2\text{日}16\text{時} + 12\text{時}$	$1\text{里}20\text{町} + 2\text{里}25\text{町}$	$16\text{度} + 38\text{度}40\text{分}$
$3\text{分}11\text{秒} - 2\text{分}46\text{秒}$	$2\text{里}13\text{町} - 1\text{里}18\text{町}$	$1\text{段} - 6\text{畝}9\text{步}$
$12\text{町} - 5\text{町}43\text{間}$	$1\text{斤} - 80\text{匁}$	$90\text{度} - 42\text{度}27\text{分}$

$236780\text{石} + 49570\text{石}$	hl	hl
$268200 + 173850$	kl	kl
$6897 - 3528$	哩	哩
$53907 - 18028$	ha	ha

km 4 × 26	l 72 × 70	16貫 × 50
60秒 × 60	120匁 × 5	30歩 × 35
36町 × 9	60間 × 38	6尺 × 18
780圓 × 0.04	m ² 3.3 × 7	4石 × 0.9
l 2 ÷ 8	3時 ÷ 5	4間 ÷ 6
3斤 ÷ 12	2畝 ÷ 15	5里 ÷ 4
km km 71 ÷ 4	1950坪 ÷ 30坪	120時 ÷ 24時
20圓 ÷ 0.05	l l 72 ÷ 1.8	m ² m ² 19.8 ÷ 3.3
m 1852 × 146	kl 24 × 365	a 137 × 287
kg 3.75 × 78	尺 3.3 × 108	m 35 × 3.14
4尺1寸 × 97	10貫800匁 × 75	2石3斗 × 234
2時40分 × 31	4畝15歩 × 28	1里18町 × 6
ha 7776 ÷ 324	t t 1845 ÷ 15	1445匁 ÷ 17
圓 31.25 ÷ 0.125	1679石 ÷ 0.46	hl l 44.1 ÷ 1.8
kg 6 ÷ 375 ^g	5貫400匁 ÷ 120匁	24尺1寸5分 ÷ 3寸5分
3分44秒 ÷ 8	5段6畝 ÷ 48	36里 ÷ 1里18町

(8) 次ノ計算ハ、概算ニヨツテ、千ノ位マデ求メヨ。

人 3658	石 28903	ha
5032	40157	356708
13650	33260	-172863
7294	56404	
10076	80996	kl 1367845
+14908	+64757	-912907

(9) 次ノ數ハミナ概數デアル。適當ト思ハレル所デ計算ヲ打切レ。

m 27 × 3.14	l 1.8 × 3650	m ² 3.3 × 1735
267貫 × 436	55升 × 9624	17町 × 328
16 × 16 × 3.14	32.4 × 28.6	70 × 70 × 70 × 0.52
5364 × 21.4	7352 × 31.20	16.84 × 27.90
l l 748 ÷ 1.8	cm cm 640 ÷ 30	m ² m ² 4850 ÷ 3.3
60000貫 ÷ 267貫	石 5000石 ÷ 5.5	km km 2840 ÷ 4
175.4 ÷ 3.14	2896 ÷ 57.0	643 ÷ 798
20050 ÷ 527	816.35 ÷ 21.70	432 ÷ 0.056

人体内ノ水

- 1. 人体内ノ水ノ分量ヲ教ヘント
- 2. 人体ノ一日ニ排出スル水ノ量ヲ知ル
- 3. 日常生活ノ一日間ニ使フ水ノ使用量ヲ
ノ分量ヲ教ル
- 4. 水ノ大カニスベキコト
- 5. P54 概算(加減)

[水ノ使用量]

(1) 人體ハ、體重ノ約三分ノ二ノ水ヲ含ンデキル。 ソノ一部分ハ、尿ヤ汗トナリ、又呼吸ノ際ニ體外ニ出ル。ソノ量ハ、大人デ一日ニ平均約 2.4l デアル。コレダケハ、飲食物デ補充シナクテハナラナイ。

一日ニ入レカハル水量ハ、體內ノ水分ノ約何パーセントニ當ルカ。

(2) 次ノ表ハ五人家族ノ或家デ一日ニ使フ水ノ量ヲ調べタモノデアル。

飲料・炊事用	約 80l
洗面・手洗用	〃 20
掃除用	〃 20
洗濯用	〃 60
浴用	〃 250
撒水用	〃 150

航海中ニ使フ水

- 1. 海運事業、水産業ヲ振興スベキコト
- 2. 航海中ニ使フ水ノ必要ナルコト
- 3. 航海中ニ使フ水ノ使用量
- 4. ニッポンノ海運ノ日進ヲ考ヘスルコト
- 5. 全年ノ量ト簡易トナシ平均ヲ求ムルコト
- 6. 量ノ單位ノ復原
- 7. P54 概算第一ニ段

一人一日當リ、何立ノ水ヲ使フコトニナルカ。人體ニ必要ナ水ノ量ハ、ソノ何パーセントニ當ルカ。

一箇月ニ、コノ家デハ何立方米ノ水ヲ使フコトニナルカ。

(3) 或船ニ、百七人乗ツテ、五月十七日カラ九月十八日マデ航海シタ。ソノ間ニ使ツタ水ノ量ハ下ノ表ノ通りデアツタ。

飲料	233t
雑用	99
汽罐用	42
洗濯用	43

汽罐用ノ水ヲ除イテ、一人一日當リドレダケノ水ヲ使ツタカ。

(4) 昭和十二年度、東京市ノ水道ノ使用水量(専用栓ノ分)ハ 1,5575,1257m³ デ、人數ハ 377,5906 人デアツタ。コレハ一人一日平均約何立ニ當ルカ。

157...24年

貯水池
水道

1. 本市、一年間、水道使用水量ヲ算ル
2. 人口ヲ一人一日毎、使用水量ヲ算ル
3. 火ノ為メ、割等ニ割サレタル
4. 立方メートルノ単位ニ換算スル
57. P54 概算表三、四段
6. 水道、水ノ配水ノ順序ヲ算ル
7. 貯水池ニ溜ル水量ヲ算ル
8. 濾過池ニ溜ル水量ヲ算ル
9. 貯水池ニ貯ル水ノ支ル時間ヲ算ル

①日中、夜、年々、電氣方面ノ考案スル要アリ。②大イ、西ノ汁、水ニ引カセテ

(5) 昭和十二年度、東京市ノ水道ノ

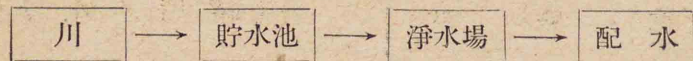
配水總量ト給水人口トハ次ノ通りデアッタ。

水量(計量) 3,5769,7830 m³

人數 534,8547人

一人一日當リ、何立使ツタコトニナルカ。

(6) 水道ノ水ハ、普通、次ノヤウニシテ配水サレル。



或市ノ貯水池へ川カラ水ヲ引ク水路ガアツテ、ソノ幅ハ 3m デ、水ノ深サハ 2m デアル。

ソノ流ノ速サヲ一秒間 2m トスレバ、一晝夜ニ何立方メートルノ水ガ貯水池ニ流レコムコトニナルカ。

158...14年

水道料金

1. 水道料金、制メヲ算ル
 2. 水道料金ヲ算ル
 3. 一月、水道料金制メト共ニ、使用水量ヲ算ル
 4. 水ノ使用量ト水道料金トノ関係ヲ表スル表ヲ作ル
- 小算六上、全上ヲ描ク

58

6. P54 概算表三、四段ヲ指シ、

(7) 或淨水場ニ濾過池ガアツテ、ソノ縦ハ 87m、横ハ 54m、深サハ 3m デアル。一晝夜ニ 5m ノ深サダケノ水ガ濾過サレルトスレバ、一時間ニ何立方メートルノ水ガ濾過サレルコトニナルカ。

(8) 濾過サレタ水ハ、淨水池ニタメラレル。縦ガ 78m、横ガ 66m、深サガ 9.1m ノ淨水池ガアツテ、一晝夜ノ平均配水量ヲ 17,2000m³ トスレバ、コノ淨水池ニハ、何時間分ノ水ガタメラレルカ。

(9) 或市ノ水道料金ハ一箇月ノ使用量 10m³ マデハ九十三錢デ、ソノ上ハ 1m³ ヲ増ス毎ニ七錢ヲ増スコトニナツテキル。

或月ノ水道料金ガ一圓四十九錢ノ家デハ、水ヲドレダケ使ツタカ。

P59...14時

傳染病ト死亡率
第一編 傳染病ノ統計

1. 傳染病中ノ主ナル種類ヲ考ヘ臨牀治療ニ注意スベキト
 2. 東京府ノ傳染病患者數ヲ考ヘル
 3. 内地ノ傳染病患者數ヲ考ヘル
 4. 傳染病ノ罹病率ト死亡率トヲ計ス
59. P. 92, 1912, 1913, 1914, 1915

小算六上

[傳染病ノ統計]

(1) 下ノ表ハ、昭和十三年ノ東京府ノ主ナル傳染病患者數デアアル。

赤痢・疫痢	2,6893	腸チフス	2634
猩紅熱	7788	デフテリア	4405

東京府ノ人口ハ、コノ年約 683,0000 人デアツタ。人口十萬ニツイテ患者數ハソレゾレ何人ノ割合デアツタカ。

(2) 下ノ表ハ昭和十三年ノ内地ノ主ナル傳染病患者數、及ビ死亡數デアアル。

	患者	死亡		患者	死亡
赤痢 疫痢	8,0221	2,0218	腸チフス	4,2132	7077
猩紅熱	1,9002	402	デフテリア	2,8420	3853

コノ年ノ内地ノ人口ヲ 7220,0000 人トシテ、人口十萬ニ對スル患者ノ割合ヲ計算セヨ。又、患者百人ニ對スル死亡ノ割合ヲ計算セヨ。

P60...2時

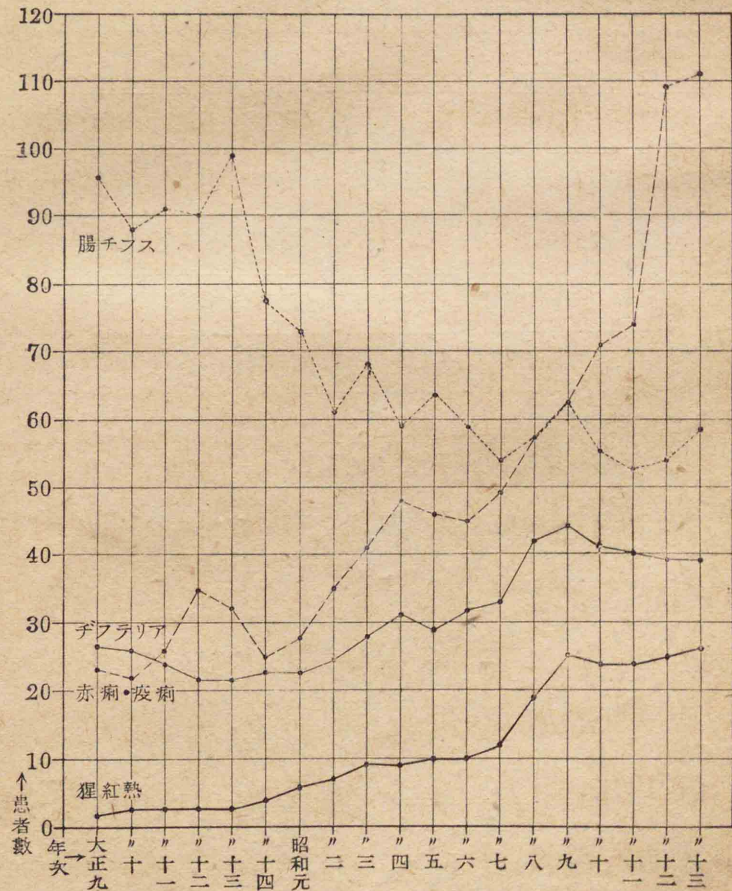
内地ノ傳染病

1. 内地ノ最近19年向、主ナル傳染病、十萬人ニ對シ、罹病者數ノ新條ゾフテ數率セル
 2. 此ノ數字的一考察、生活ノ向上ヲ示セル
 3. 最近5年向、傳染病者ノ率セル
 4. 死亡者數ヲ推定スル
- 小算六上、自分ノ材料、傳染病ニツイテ考ヘル

60

(3) 下ノ圖ハ、内地ノ人口十萬ニ對スル主ナル傳染病ノ患者數ヲ表シタモノデアアル。

コノ圖カラドンナコトガワカルカ。



P61...24516

赤痢
疫痢

1.内地赤痢疫痢発生月別統計表ヲ観察セヨ
 2.折線グラフヲ描キテ
 3.赤痢疫痢合計ノ圖ヲ描キテ
 4.患者百人ニ對スル死亡數ヲ計算スルコト
 5.赤痢疫痢ニカハラヌマウ注意セザルコト
 616 P12 割合 一、二、三、四 政府発表
 小算六上

(4) 次ノ表ハ、昭和十三年内地ノ赤痢・疫痢ニツイテノ月別統計デアル。

月	赤痢		疫痢		月	赤痢		疫痢	
	患者	死亡	患者	死亡		患者	死亡	患者	死亡
1	893	75	351	183	7	9311	678	7704	3356
2	876	77	394	165	8	10907	1045	8050	3665
3	1233	113	610	322	9	7590	880	5205	2584
4	1549	111	1036	433	10	5047	562	2631	1380
5	2504	186	1643	658	11	2204	312	1094	720
6	3740	299	3334	1425	12	1634	355	676	634

上ノ表ヲ圖ニ書ケ。
 上ノ表カラ赤痢ト疫痢トノ合計ヲ月別ニ計算シ、圖ニ書入レヨ。
 一年間ノ合計、及ビ月平均ヲ求メヨ。
 患者百人ニツイテ死亡ガ何人ノ割合デアツタカヲ、赤痢・疫痢及ビソノ合計ニツイテ月別ニ計算セヨ。

P62...24516

結核

1.内地、総死亡及ビ結核ニヨル死亡ノ割合ヲ求メヨ
 2.人口一萬ニ對スル死亡數、及ビ結核死亡數
 3.總死亡數千ニ對スル結核死亡數ノ割合
 4.結核死亡數ノ年令別統計表ヲ示ハシテ折線ノ圖ヲ描キテ
 5.折線ノ圖ヲ描キテ
 6.折線ノ圖ヲ描キテ
 7.折線ノ圖ヲ描キテ
 8.折線ノ圖ヲ描キテ
 9.折線ノ圖ヲ描キテ
 10.折線ノ圖ヲ描キテ
 11.折線ノ圖ヲ描キテ
 12.折線ノ圖ヲ描キテ
 小算六上
 62

(5) 昭和十二年ノ内地ノ死亡數ハ120,7899人デ、ソノ中、結核ニヨル死亡ガ最モ多ク、14,4620人デアツタ。コノ年ノ人口ヲ、7130,0000人トシテ、次ノ割合ヲ求メヨ。

- 人口一萬ニ對スル總死亡數
- 人口一萬ニ對スル結核死亡數
- 總死亡千ニ對スル結核死亡數

(6) 次ノ表ハ、昭和十二年ノ結核死亡ノ年齢別統計デアル。

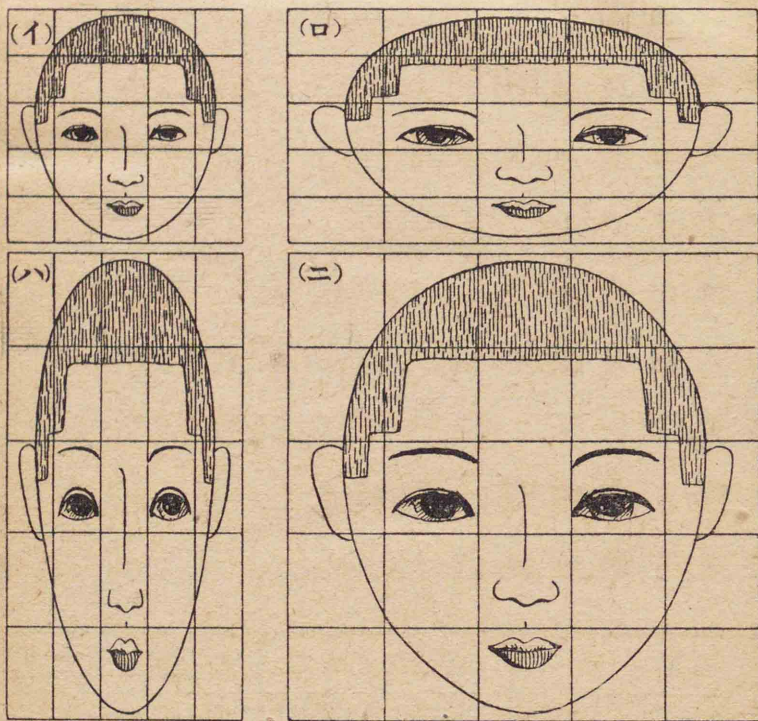
年齢	死亡	年齢	死亡	年齢	死亡
0-5	5494	30-35	1,2399	60-65	2772
5-10	3852	35-40	8611	65-70	1530
10-15	8549	40-45	5977	70-80	1069
15-20	2,9817	45-50	4904	80-90	125
20-25	3,0356	50-55	4287	90-	1
25-30	2,1170	55-60	3754	不詳	3

上ノ表ヲ圖ニ書イテ調べヨ。

- 1. 引伸、縮小、等比例、同比例、同距離、等比
- 拡大、縮小、等ハサレト
- 2. 相似形、条件、身体的、全体、サレ
- 3. 相似形、対応、比、サレ

顔、引伸、縮小、相似形

[相似形]



(1) 上ノ四ツノ繪ニツイテ、氣ノツイタコトヲイヘ。

右ノ眉ノ右端カラ口ノ左端マデノ長サヲ(イ)ト(ニ)トニツイテ比ベテミヨ。外ノ所ノ長サニツイテモ比ベテミヨ。

- 1. 樺太、渡山、北、南、緯度、サレ
- 2. 東、西、経度、サレ、拡大、縮小、サレ
- 3. 緯度、サレ
- 4. 樺太、實際、距離、サレ
- 5. 相似形、面積、比、サレ
- 6. 縮小、拡大、サレ

樺太、圖

(2) 右ハ、樺

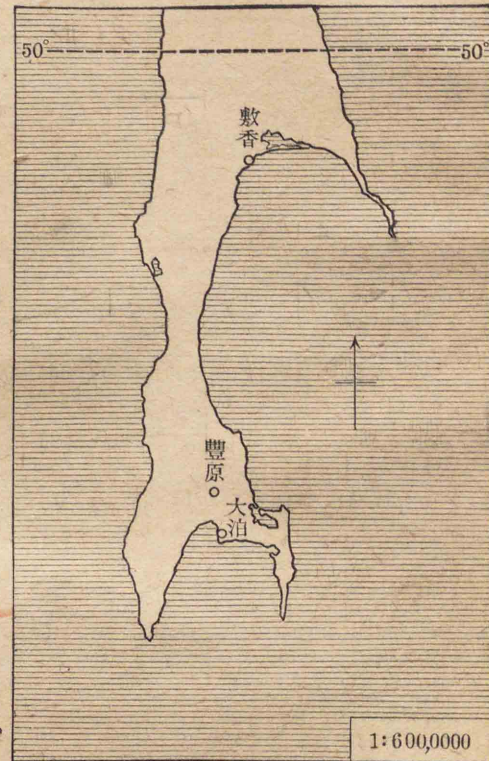
太ノ地圖デ、長サヲ六百萬分ノ一ニ縮メタモノデアル。

コノ圖ノ二倍ノ擴大圖ヲ書ケ。

擴大圖・縮圖ノ何倍・何分ノ一トイフノハ、長サニツイテノコトデアル。

ソノ圖カラ樺太ノ南北ノ實際ノ長サヲ求メヨ。又、東西ノ一番狭イ所ノ實際ノ幅ヲ求メヨ。

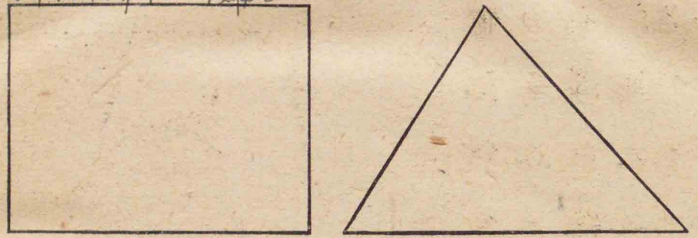
(3) 上ノ圖ト、コレヲ二倍ニ擴大シタ圖ニツイテ、面積ノ比ヲ考ヘヨ。



1:600,000

相似形
其ノ一

- 1. 矩形、三角形、等腰三角形ノ了及ビテ、相似形ヲ作シ
- 2. 等腰三角形ノ拡大図、縮小図、等腰三角形ノ中角ノ面積ノ比ハ何カ
- 3. 相似形ノ定義ヲ考ヘルコト
- 4. 扇形ノ等腰三角形ニ倍大ノ拡大図ヲ描カセリコト、相似形ノ定義ヲ解セリコト
- 65. 田中扇形ノ相似ノ条件
- 6. P74 練習第一ノ解答



(4) 上ノ圖ノ三倍ノ拡大圖ト、二分ノ一ノ縮圖トヲ書キ、原圖・拡大圖・縮圖ニツイテ次ノコトヲ調べヨ。

- (イ) 對應スル邊ノ長サ
- (ロ) 對應スル角ノ大キサ
- (ハ) 矩形ノ對角線ノ長サ
- (ニ) 三角形ノ高サ
- (ホ) 面積

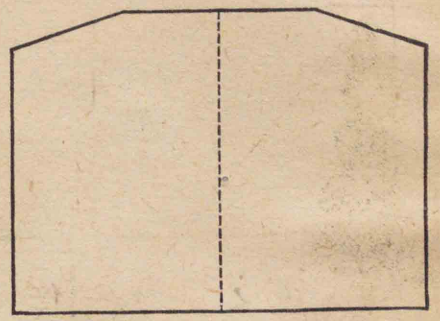
二ツノ圖形ガアツテ、大キサハチガツテモ、對應スル邊ノ比ガミナ等シク、對應スル角ガソレゾレ等シイトキニハ、形ガ同ジニ見エル。コノヤウナ圖形ヲ相似形トイフ。

相似形ヲ作ルコト

- 1. 等腰三角形ノ2:3ノヤウナ拡大圖ヲ描キ
- 2. 面積ノ比ヲ求めルコト
- 3. 等腰三角形ノ中角ト相似ナル等腰三角形ヲ描キ
- 4. 等腰三角形ノ底邊ニ平行ナル直線ハ何カノ二邊ヲ相等シク比ニ分ツコト

小算六上 P74 練習第一ノ三、四、五ノ解答

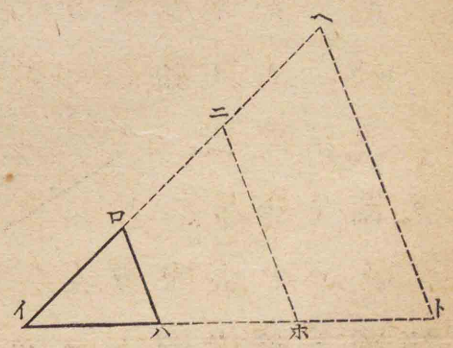
(5) 右ノ圖ト相似形デ、對應スル邊ノ比ガ2:3デアルヤウナ拡大圖ヲ書ケ。



相似形デハ、對應スル直線ノ長サノ比ガミナ等シイコトヲタシカメヨ。

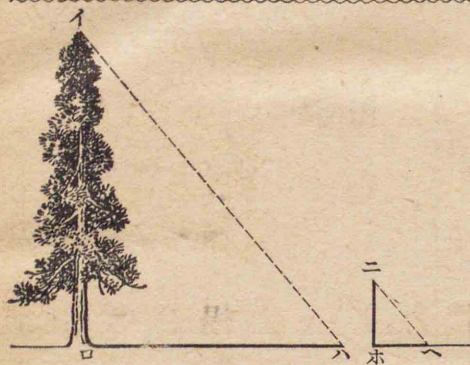
相似形ノ面積ノ比ハ、對應スル邊ノ二乗ノ比ニ等シイコトヲタシカメヨ。

(6) 右ノ圖デ三角形「イロハ」ノ相似形ヲ圖ニ示シタヤウニシテ書イテミヨ。サウシテ、「ニホ」、「ハト」ハミナ、「ロハ」ニ平行デアアルコトヲタシカメヨ。



1. 太陽、光線、平行デアルコト
2. 立木、棒、影、ハルニ三角形ハ相似形デアルコト
3. 棒、影ノ長ヲ知リテ立木ノ高ヲ知ルコト
4. 比例ノ問題ヲ解クコト
5. P.74 練習 第七、八、九、十 既解

木ノ影



(7) 左ノ圖

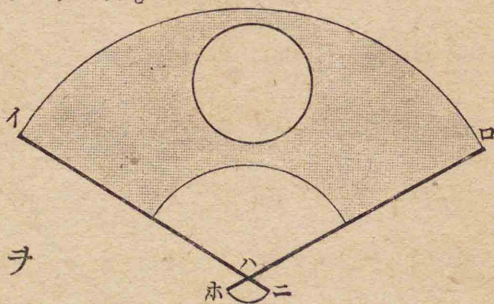
デ「ロハ」ハ木ノ影ヲ表シ、「ホヘ」ハ同ジ時刻ノ棒ノ影ヲ表シ

テキル。三角形「イロハ」ト「ニホヘ」トハ相似形デアアルコトヲタシカメヨ。

棒ノ高サガ90cmデ、ソノ影ノ長サガ75cm、木ノ影ノ長サガ3.3mデアルト、木ノ高サハドレダケカ。

(8) 右ノ圖

ノ三倍ノ擴大圖ヲ書ケ。



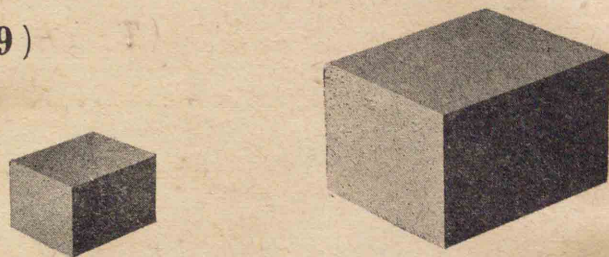
「イロ」ノ長サヲ原圖ト擴大圖トニツイテ比較セヨ。

圓ハスベテ相似形デアアル。扇形ハドンナ場合ニ相似形トイヘルカ。

1. ニツノ直方體ノ相似形
2. 相似ナル直方體ノ體積ノ比ヲ考メヨ
3. ニツノ圓柱ヤ圓錐ノ相似ナル條件
4. 相似ナル圓柱ヤ圓錐ノ體積ノ比
5. P.74 練習 第十一、十二 既解

相似形 甚

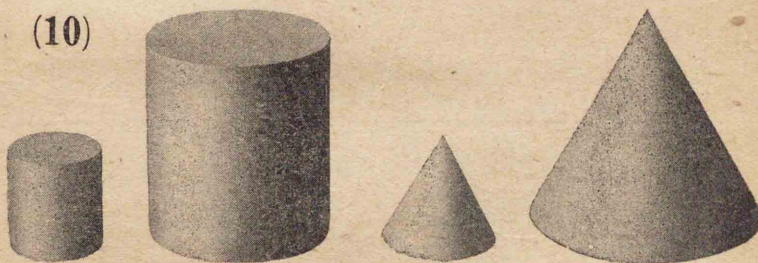
(9)



ニツノ直方體ハ、ドンナ場合ニ相似形トイヘルカ。

對應邊ノ比ガ1:3デアルヤウナ相似形ノ直方體ノ體積ノ比ハドウカ。

(10)



ニツノ圓柱ハ、ドンナ場合ニ相似形トイヘルカ。ニツノ圓錐ハ、ドンナ場合ニ相似形トイヘルカ。

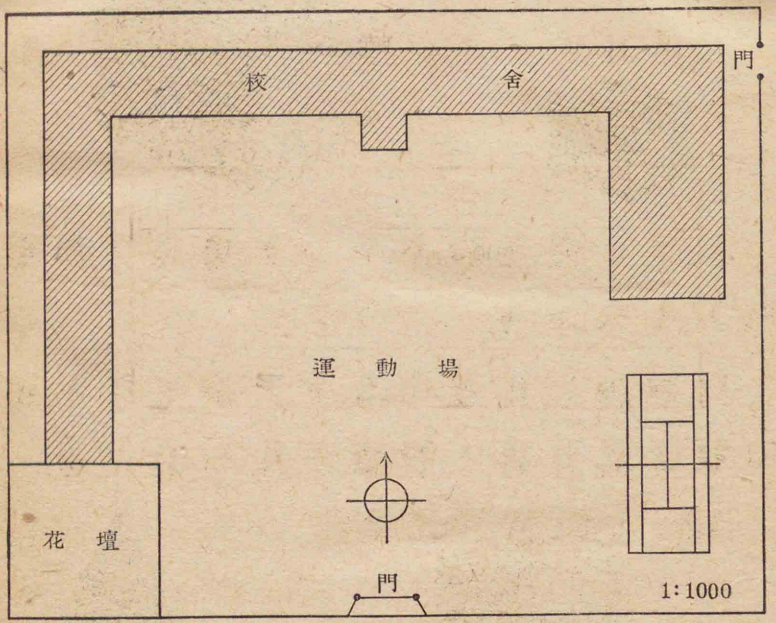
圓柱ヤ圓錐ノ相似形ニツイテ、ソレゾレ體積ノ比ヲ考ヘヨ。

1. 台分、学校ノ縮圖ヲ作ル
2. 学校ノ敷地ノ平面圖ヲ作ル
3. 面積ヲ計算スル
4. 同形状ノ二ツノ相似ノ罐詰ノ長ノ比ヲ求メル
5. 同形状ノ二ツノ相似ノ罐詰ノ長ノ比ヲ求メル

第一校地
第十二課
色々ナ問題
二ツノ罐詰

小算六上

[色々ナ問題]



- (1) 上ハ或學校ノ縮圖デアアル。色々ナ所ノ實際ノ長サ・面積ヲ求メヨ。
- (2) 相似ナ二ツノ圓柱狀ノ罐詰ガアル。高サハ、大キイ方ガ 7.8cm デ、小サイ方ガ 5.2cm デアル。大キイ方ニハ小サイ方ノ何倍ノ分量ガハイツテキルデアラウカ。

第二太陽ト月ト地球

1. 太陽、月、地球ノ半径ヲ求メヨ
2. 地球ノ太陽及ビ月ノ距離ヲ求メヨ
3. 三ツノ天体ノ半径ノ比ヲ求メヨ
4. 大圓ノ面積ヲ求メヨ
5. 球積ヲ求メヨ

小算六上

70

(3) 太陽・地球・月ノ半径、及ビ、地球カラ太陽・月マデノ距離ハ、オヨソ次ノ表ノ通りデアアル。

	半 徑	地球カラノ距離
太陽	69,6000km	1,4950,0000km
地球	6370	
月	1740	38,4400

半径ノオヨソノ比ヲ求メヨ。
大圓ノ面積ノ比ヲ求メヨ。
月ヲ幾ツ合ハセルト、地球ト同ジ大キサノ球ガ出來ルカ。地球ヲ幾ツ合ハセルト、太陽ト同ジ大キサノ球ガ出來ルカ。
地球カラ見テ、太陽ト月トガ略、同ジ大キサニ見エルワケヲ考ヘヨ。



- 1. 軍艦ノ重サ排水量ヲ示ス
- (水ノ浮力ヲ示ス)
- 2. 海水ノ重サヲ示ス
- 3. 商船トシテ容積ヲ表ス
- (ソノ重サヲ示ス)

第三
船ノ
噸數

714.1 英トントートルトノ噸數ヲ示ス

小算六上

5. 1ガロント1立升ノ噸數ヲ示ス
 6. 1998年 第九十一、十二、十三、十四 政務案

(4) 軍艦デ、何萬噸トイフノハ、全體ノ重サデアツテ、水ニ浮カシメタトキノ水面下ノ部分ノ體積ト同ジ體積ノ水ノ重サニ等シイ。

海水一立方米ノ重サヲ 1.03 噸トスルト、二萬五千噸ノ軍艦ノ水面下ニアル部分ノ體積ハ何立方米デアルカ。

(5) 商船デ何萬噸トイフノハ、ソノ容積デアツテ、一噸ハ三百五十三分ノ千立方米デアル。一萬七千五百噸ノ商船ノ容積ハ約何立方米デアルカ。

ソノ汽船ガ航行中、一日平均70英トンノ重油ヲ使ツタトイフ。コレハ約何噸カ。一英トンハ約1016 珎デアル。

又、ソノ汽船デ、一日一人當リ30ガロンノ清水ヲ使ツタトイフ。コレハ約何立カ。一ガロンハ約3.8立デアル。

- 1. 整數小數ノ四則ヲ練習スル
- 2. 合上 暗算珠算ノ習熟ヲ示ス

計算
練習

小算六上

72

(6) 次ノ問題ニヨツテ、暗算ヲ練習セヨ。

$$3+8+6+5+7+1+4+9+2+8+7$$

$$17+28+39+56 \quad 52+75+69+47$$

$$460+390+870 \quad 750+930+640$$

$$50-2-6-4-8-7-3-1-5-9$$

$$100-16-27-49 \quad 250-24-68-75$$

$$1000-270-580 \quad 2000-430-960$$

$$4 \times 3 \times 5 \quad 2 \times 8 \times 9 \quad 8 \times 6 \times 7$$

$$90 \times 4 \times 3 \quad 2 \times 600 \times 7 \quad 8 \times 5 \times 400$$

$$470 \times 90 \quad 300 \times 670 \quad 7900 \times 800$$

$$520 \times 0.4 \quad 3.8 \times 0.3 \quad 8.9 \times 0.06$$

$$90 \div 6 \div 3 \quad 200 \div 8 \div 5 \quad 252 \div 7 \div 4$$

$$108 \div 27 \quad 270 \div 45 \quad 552 \div 69$$

$$13600 \div 20 \quad 1140 \div 30 \quad 5250 \div 750$$

$$21.6 \div 9 \quad 390 \div 0.06 \quad 1.5 \div 0.25$$

(7) 次ノ問題ニヨツテ、筆算・珠算ヲ
練習セヨ。

123	357		
215	132	1436	4243
777	888	4175	3424
314	619	1923	9232
516	892	2522	5566
761	789	3355	4295
<u>+573</u>	<u>+185</u>	<u>+3344</u>	<u>+9899</u>

67899	56788	6872.3	247.98
43212	98767	6463.2	756.43
87678	10234	5620.1	672.35
23443	76764	4389.8	324.24
<u>+98439</u>	<u>+89788</u>	<u>+8976.7</u>	<u>+999.99</u>

$$2000 - 136 - 278 - 314 - 485 - 532$$

$$5000 - 678 - 709 - 813 - 652 - 947$$

$$15000 - 1208 - 2519 - 3007 - 4997$$

$$30000 - 5781 - 9126 - 7030 - 3594$$

$$200000 - 65973 - 48029 - 71603$$

$$5000 - 300.48 - 597.06 - 831.20$$

$$243 \times 342 \quad 3124 \times 423 \quad 32514 \times 243$$

$$341 \times 576 \quad 2341 \times 564 \quad 45637 \times 365$$

$$423 \times 798 \quad 4218 \times 897 \quad 58796 \times 798$$

$$586 \times 609 \quad 7038 \times 926 \quad 93004 \times 637$$

$$567 \times 243 \quad 5767 \times 234 \quad 30204 \times 560$$

$$675 \times 576 \quad 6576 \times 576 \quad 80902 \times 605$$

$$756 \times 879 \quad 7565 \times 789 \quad 98200 \times 650$$

$$305 \times 428 \quad 8077 \times 904 \quad 47203 \times 759$$

$$789 \times 413 \quad 6987 \times 2143 \quad 41250 \times 2413$$

$$897 \times 657 \quad 7895 \times 5746 \quad 54306 \times 4675$$

$$978 \times 987 \quad 8979 \times 7987 \quad 79086 \times 6897$$

$$58.1 \times 924 \quad 50.76 \times 416.8 \quad 208.03 \times 57.06$$

$$71.5 \times 627 \quad 72.39 \times 740.9 \quad 608.09 \times 23.04$$

$$63.8 \times 934 \quad 98.54 \times 323.6 \quad 923.05 \times 68.09$$

3465 ÷ 63	53508 ÷ 637	45556 ÷ 6508
4514 ÷ 74	38220 ÷ 735	43824 ÷ 7304
4717 ÷ 89	35432 ÷ 824	41035 ÷ 8207
9120 ÷ 95	33110 ÷ 946	72864 ÷ 9108
31392 ÷ 48	113126 ÷ 458	148192 ÷ 4631
27966 ÷ 59	229772 ÷ 527	226782 ÷ 5274
16184 ÷ 68	339212 ÷ 619	335868 ÷ 6459
57228 ÷ 76	560240 ÷ 745	340032 ÷ 7392
720.9 ÷ 27	1008.32 ÷ 274	4892.01 ÷ 5623
2747.4 ÷ 38	2719.84 ÷ 382	5117.84 ÷ 6734
1788.5 ÷ 49	4738.15 ÷ 491	5099.25 ÷ 7845
54044 ÷ 5.9	8914.8 ÷ 22.8	1583.55 ÷ 229.5
63036 ÷ 6.8	6700.8 ÷ 34.9	3013.54 ÷ 338.6
72996 ÷ 7.7	8692.2 ÷ 43.9	2642.02 ÷ 447.8

度量衡表

長	ミリメートル	mm, 耗	米ノ千分ノ一	
	センチメートル	cm, 糶	米ノ百分ノ一	3分3厘
	デシメートル	dm	米ノ十分ノ一	3寸3分
	メートル	m, 米		3尺3寸
サ	キロメートル	km, 籽	千米	9町10間
	海里	浬	1852米	約17町
面	平方ミリメートル	(mm ²)	平方米ノ百萬分ノ一	
	平方センチメートル	(cm ²)	平方米ノ一萬分ノ一	
	平方デシメートル	(dm ²)	平方米ノ百分ノ一	
	平方メートル	(m ²)		約0.3坪
	平方キロメートル	(km ²)	百萬平方米	
積	アール	a	百平方米	約1畝
	ヘクタール	ha	百アール	約1町
體	立方センチメートル	cc(cm ³)	立方米ノ百萬分ノ一	
	立方デシメートル	(dm ³)	立方米ノ千分ノ一	
	立方メートル	(m ³)		約36立方尺
	ミリリットル	ml, 珎	立ノ千分ノ一	
	デシリットル	dl, 昝	立ノ十分ノ一	
	リットル	l, 立	立方デシメートル	約5合5勺
積	ヘクトリットル	hl, 珎	百立	約5斗5升
	キロリットル	kl, 珎	千立	約5石5斗
	噸	T, 屯	三百五十三分ノ千立方米	約100立方尺
重	ミリグラム	mg, 珎	珎ノ百萬分ノ一	
	グラム	g, 瓦	珎ノ千分ノ一	
	キログラム	kg, 珎		約267匁
	トン	t, 珎	千キログラム	約267貫

尺	長	尺 (寸・分・厘・毛)	米ノ三十三分ノ十	約30糎
	丈		十尺	
	間		六尺	約1.8米
	町		六十間	約110米
	サ	里		三十六町
貫	積	鯨尺	一尺二寸五分	約38糎
		合(勺)	歩ノ十分ノ一	
		步又ハ坪	アールノ百二十一分ノ四	約3.3平方米
		畝	三十歩	約1アール
		町	十段	約1ヘクタール
法	體積	合(勺)	升ノ十分ノ一	
		升	立ノ千三百三十一分ノ二千四百一	約1.8立
		斗	十升	
		石	十斗	
		重	サ	匁(分・厘・毛)
貫	庇ノ四分ノ十五			3.75庇
斤	百六十匁			600瓦
ヤード・ポンド法	長	インチ	ヤードノ三十六分ノ一	約2.5糎
		フート	ヤードノ三分ノ一	約30糎
		ヤード	米ノ千二百五十分ノ千四百十三	約0.9米
		マイル	千七百六十ヤード	約1.6軒
	體積	ガロン	$\frac{251920123}{66550000}$ 立	約3.8立
重	サ	オンス	ポンドノ十六分ノ一	約28瓦
		ポンド	庇ノ千二百五十分ノ五百六十七	約0.45庇
		英トン	二千二百四十ポンド	約1廳



昭和十五年二月廿四日印刷
昭和十五年二月廿七日發行

尋常小學算術第六學年兒童用上

定價金拾貳錢

著作権所有

著者 兼 發行 者 文 部 省

昭和十五年二月廿八日 翻刻印刷
昭和十五年三月一日 文部省検査済
昭和十五年三月廿二日 翻刻發行

東京市王子區堀船町一丁目八百五十七番地

翻刻發行 兼印刷者 東京書籍株式會社
代表者 石川正作

東京市王子區堀船町一丁目八百五十七番地

印刷所 東京書籍株式會社工場

東京市王子區堀船町一丁目八百五十七番地

發行所 東京書籍株式會社

広島大学図書

2000015373

